(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2020年6月11日(11.06.2020)

WIPO | PCT

(10) 国際公開番号
WO 2020/115892 A1

(51) 国際特許分類:
G06Q 30/06 (2012.01) *G06F 13/00* (2006.01)

(21) 国際出願番号： PCT/JP2018/045063

(22) 国際出願日： 2018年12月7日(07.12.2018)

(25) 国際出願の言語： 日本語

(26) 国際公開の言語： 日本語

(71) 出願人: 楽天株式会社 (**RAKUTEN, INC.**) [JP/JP]; 〒1580094 東京都世田谷区玉川一丁目１４番１号 Tokyo (JP).

(72) 発明者: 大塚 怜奈(**OTSUKA Reina**); 〒1580094 東京都世田谷区玉川一丁目１４番１号 楽天株式会社内 Tokyo (JP).

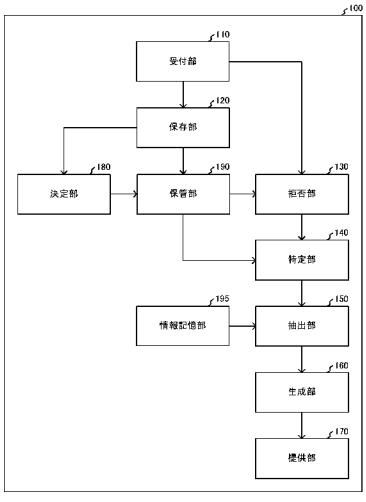
(74) 代理人: 石井 裕一郎(**ISHII Yuichiro**); 〒1010054 東京都千代田区神田錦町二丁目７番地 協販ビル２階 Tokyo (JP).

(81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DJ, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JO, JP, KE, KG, KH, KN, KP, KR, KW, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

(54) **Title:** SERVER DEVICE, SERVICE METHOD, AND PROGRAM

(54) 発明の名称： サーバ装置、サービス方法、ならびに、プログラム



110 Reception unit
120 Saving unit
130 Rejecting unit
140 Identifying unit
150 Extracting unit
160 Generating unit
170 Providing unit
180 Determining unit
190 Keeping unit
195 Information storage unit

(57) **Abstract:** A server device (100) is provided with an identifying unit (140) which identifies, from one or a plurality of texts provided by a provider, a text designated in a request from a viewer, and an extracting unit (150) which extracts from the identified text a keyword describing a thing. The server device (100) is also provided with a generating unit (160) which generates a public content including the identified text and an identifier described by the extracted keyword and allocated to a content posting a thing with a valid status, and a providing unit (170) which provides the generated public content to the viewer.

(57) 要約：サーバ装置（１００）は、提供者によって提供された１又は複数のテキストから、閲覧者からの要求に指定されたテキストを特定する特定部（１４０）、及び、特定されたテキストから事物を説明するキーワードを抽出する抽出部（１５０）を備える。また、サーバ装置（１００）は、特定されたテキストと、抽出されたキーワードで説明され、かつ、ステータスが有効な事物を掲載したコンテンツに割り当てられた識別子と、を含む公開コンテンツを生成する生成部（１６０）、及び、生成された公開コンテンツを閲覧者に提供する提供部（１７０）を備える。

WO 2020/115892 A1

［続葉有］

添付公開書類：

一　国際調査報告（条約第21条(3)）

明　細　書

発明の名称 ： サーバ装置、サービス方法、ならびに、プログラム

技術分野

[0001]　本発明は、サーバ装置、サービス方法、ならびに、プログラムに関する。

背景技術

[0002]　従来から、商品の在庫量に応じて、商品を掲載したページへ張られたトップページのリンクを有効又は無効にするサーバ装置が知られている（例えば、特許文献１）。

先行技術文献

特許文献

[0003] 特許文献1：特許第５９４４４１８号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0004]　しかし、特許文献１のサーバ装置では、商品の在庫の有無といったステータスに応じて、予め張られたリンクを有効又は無効とすることしかできなかった。このため、ユーザは、有効なステータスを有する商品のコンテンツが存在する場合でも、当該コンテンツに予めリンクが張られていなければ、トップページを経由して当該コンテンツへアクセスすることが困難であった。つまり、特許文献１の技術では、有効なステータスを有する商品等の事物を掲載したコンテンツに対するアクセスを容易にする公開コンテンツを提供できないという問題があった。

[0005]　本発明は、このような点に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、有効なステータスを有する事物を掲載したコンテンツに対するアクセスを容易にする公開コンテンツを提供できるサーバ装置、サービス方法、ならびに、プログラムを提供することにある。

課題を解決するための手段

[0006]　上記目的を達成するため、本発明の第１の観点に係るサーバ装置は、

提供者によって提供された１又は複数のテキストから、閲覧者からの要求に指定されたテキストを特定する特定部、

前記特定されたテキストから事物を説明するキーワードを抽出する抽出部、

前記特定されたテキストと、前記抽出されたキーワードで説明され、かつ、ステータスが有効な前記事物を掲載したコンテンツに割り当てられた識別子と、を含む公開コンテンツを生成する生成部、及び、

前記生成された公開コンテンツを前記閲覧者に提供する提供部、

を備えることを特徴とする。

発明の効果

[0007] 本発明に係るサーバ装置、サービス方法、ならびに、プログラムによれば、有効なステータスを有する事物を掲載したコンテンツに対するアクセスを容易にする公開コンテンツを提供できる。

図面の簡単な説明

[0008] [図1]本発明の実施例１に係る提供システムの一構成例を表すシステム構成図である。

[図2]サーバ装置が受け付けるテキストの一例を表す図である。

[図3]サーバ装置が提供する商品コンテンツの一例を表す図である。

[図4]サーバ装置が提供する公開コンテンツの一例を表す図である。

[図5]サーバ装置の一構成例を表すハードウェア構成図である。

[図6]サーバ装置が実行するテキスト保存処理の一例を表すフローチャートである。

[図7]実施例１に係るサーバ装置が有する機能の一例を表す機能ブロック図である。

[図8]サーバ装置が記憶するテキストテーブルの一例を表す図である。

[図9]サーバ装置が実行する公開コンテンツ提供処理の一例を表すフローチャートである。

[図10]実施例１に係るサーバ装置が記憶する商品コンテンツテーブルの一例

を表す図である。

[図11]サーバ装置が記憶する要求履歴テーブルの一例を表す図である。

[図12]サーバ装置が記憶する閲覧履歴テーブルの一例を表す図である。

[図13]サーバ装置が実行する報酬決定処理の一例を表すフローチャートである。

[図14]サーバ装置が記憶する報酬テーブルの一例を表す図である。

[図15]サーバ装置が提供する公開コンテンツの他例を表す図である。

[図16]サーバ装置が受け付ける商品コンテンツの一例を表す図である。

[図17]サーバ装置が実行する商品コンテンツ登録処理の一例を表すフローチャートである。

[図18]サーバ装置が実行するスコア算出処理の一例の前半部を表すフローチャートである。

[図19]サーバ装置が実行するスコア算出処理の一例の後半部を表すフローチャートである。

[図20]端末装置の一構成例を表すハードウェア構成図である。

[図21]実施例１の変形例１に係る提供システムの一構成例を表すシステム構成図である。

[図22]サーバ装置が実行するステータス検証処理の一例を表すフローチャートである。

[図23]実施例２に係るサーバ装置が有する機能の一例を表す機能ブロック図である。

[図24]実施例２に係るサーバ装置が記憶する商品コンテンツテーブルの一例を表す図である。

[図25]サーバ装置が記憶する標準変更日付テーブルの一例を表す図である。

発明を実施するための形態

[0009] ＜実施例１＞

以下、本発明の実施例１について添付図面を参照しつつ説明する。

[0010] 本発明の実施例１に係るサーバ装置１００は、例えば、野菜や果物といっ

た商品を販売するためのウェブサイトを提供する、図１の提供システム１を構成する。提供システム１は、サーバ装置１００の他に、通信網１０と、端末装置２１０及び２９０と、を備える。

[0011] 通信網１０は、インターネットであり、サーバ装置１００と、端末装置２１０及び２９０と、に接続されている。端末装置２１０及び２９０は、ユーザに携帯されるスマートフォンであり、サーバ装置１００が提供するウェブサイトのコンテンツをサーバ装置１００から受信し、表示する。端末装置２１０は、例えば、農家等の野菜や果物といった商品を提供する提供者に使用され、端末装置２９０は、商品を消費する消費者に使用される。

[0012] サーバ装置１００のウェブサイトには、例えば、商品の育成状況や商品の購入予約の受け付け状況等を報告する提供者の投稿を表示するブログが含まれている。このため、サーバ装置１００は、提供者に使用される端末装置２１０から、ブログに投稿する内容を表す、図２に示すようなプレーンなテキストを受信する。図２のテキストは、自然言語で用いられる文字及び記号で記載されており、例えば、ＨＴＭＬ（HyperText Markup Language）等のマークアップ言語で用いられる文字及び記号の組み合わせでマークアップされていない。

[0013] その後、サーバ装置１００は、ブログを閲覧する消費者に操作された端末装置２９０からブログで公開されているコンテンツ（以下、公開コンテンツという）の提供を求める要求（以下、公開コンテンツ提供要求という）を受信する。次に、サーバ装置１００は、図２のテキストに含まれる商品名「ニンジン」に対して、商品「ニンジン」の購入予約を受け付けるために用いられる、図３に示すような商品コンテンツへのリンクを表すマークアップを追加する。

[0014] 本実施例において、購入予約とは、野菜や果物等の商品が収穫された後に商品を購入する約束を商品の提供者と交わした上で、提供者に商品の作付け及び栽培を依頼することであるとして、以下の説明を行うが、購入予約は、これに限定される訳ではない。

[0015] 商品名「ニンジン」と同様に、サーバ装置１００は、図２のテキストに含まれる商品名「ジャガイモ」に対して、商品「ジャガイモ」を掲載した不図示の商品コンテンツへのリンクを表すマークアップを追加する。これにより、サーバ装置１００は、図２のプレーンなテキストに基づいて、図４に示すような、商品コンテンツへのリンクＬＫ１及びＬＫ２を含んだ、マークアップ言語で記載された公開コンテンツを生成する。その後、サーバ装置１００は、公開コンテンツをブログに投稿された記事として端末装置２９０へ送信する。

[0016] サーバ装置１００は、図５に示すような、ＣＰＵ（Central Processing Unit）１０１、ＲＯＭ（Read Only Memory）１０２、ＲＡＭ（Random Access Memory）１０３、ハードディスク１０４、通信回路１０５、ビデオカード１０６、表示装置１０７、及び、入力装置１０８を備える。

[0017] ＣＰＵ１０１は、ＲＯＭ１０２又はハードディスク１０４に保存されたプログラムを実行することで、サーバ装置１００の全体制御を行う。ＲＡＭ１０３は、ＣＰＵ１０１によるプログラムの実行時において、処理対象とするデータを一時的に記憶する。

[0018] ハードディスク１０４は、各種のデータやデータを保存したテーブルを記憶する。尚、サーバ装置１００は、ハードディスク１０４の代わりに、フラッシュメモリを備えても良い。

[0019] 通信回路１０５は、ＮＩＣ（Network Interface Card）であり、通信網１０を介して接続される端末装置２１０及び２９０とデータ通信する。

[0020] ビデオカード１０６は、ＣＰＵ１０１から出力されたデジタル信号に基づいて画像をレンダリングすると共に、描画された画像を表す画像信号を出力する。表示装置は、ＬＣＤ（Liquid Crystal Display）であり、ビデオカード１０６から出力された画像信号に従って画像を表示する。尚、サーバ装置１００は、ＬＣＤの代わりに、ＰＤＰ（Plasma Display Panel）又はＥＬ（Electroluminescence）ディスプレイを備えても良い。

[0021] 入力装置１０８は、キーボード、マウス、タッチパッド、及び、タッチパ

ネルのいずれか１つ以上であり、ユーザの操作に応じた信号を入力する。

[0022] サーバ装置１００に投稿内容を保存させるために、提供者が端末装置２１０を操作すると、端末装置２１０は、当該操作に従ってテキストを生成し、テキストとテキストの公開日時とを含んだテキスト保存要求を送信する。

[0023] 図５に示したサーバ装置１００の通信回路１０５がテキスト保存要求を受信すると、サーバ装置１００のＣＰＵ１０１は、テキスト保存要求に含まれるテキストを受け付けて保存する、図６のテキスト保存処理を実行する。これにより、ＣＰＵ１０１は、図７に示すような、テキストを受け付ける受付部１１０及び受け付けられたテキストをハードディスク１０４に保存する保存部１２０として機能する。また、ハードディスク１０４は、テキストを保管する保管部１９０として機能する。

[0024] 保管部１９０は、テキストの他に、テキストに関する情報が保存される、図８のテキストテーブルを記憶しており、テキストテーブルには、複数のレコードが保存される。各レコードには、提供者を識別する識別子と、当該提供者の投稿内容を表すテキストに割り当てられたＵＲＬ（Uniform Resource Locator）である識別子と、投稿内容の公開を開始する公開日時と、が対応付けられたデータが保存される。

[0025] また、保管部１９０は、ユーザ認証に用いられるレコードが複数保存された、不図示のユーザ認証テーブルを保管している。ユーザ認証テーブルの各レコードには、提供者の識別子と、当該提供者のパスワードと、が対応付けられたデータが予め保存されている。

[0026] 図６のテキスト保存処理を開始すると、図７の受付部１１０は、ユーザ認証を受けるように促すメッセージを、端末装置２１０を宛先として、図５の通信回路１０５へ出力する。通信回路１０５は、当該メッセージを端末装置２１０へ送信する。

[0027] 端末装置２１０は、当該メッセージを受信し、表示した後に、当該メッセージを視認した提供者の操作に従って、提供者の識別子とパスワードとを入力する。その後、端末装置２１０は、入力された提供者の識別子とパスワー

ドとを、サーバ装置１００へ返信する。

[0028] その後、サーバ装置１００の受付部１１０は、図５の通信回路１０５が受信した提供者の識別子とパスワードとを取得し、取得した識別子とパスワードとに基づいてユーザ認証を行う（ステップＳ０１）。

[0029] ステップＳ０１において、受付部１１０は、受信された識別子に対応付けられたパスワードを、不図示のユーザ認証テーブルから検索する。次に、受付部１１０は、パスワードが検索できない場合、又は、検索により取得したパスワードが受信されたパスワードと異なる場合に、ユーザ認証が失敗したと判別する。その後、受付部１１０は、ユーザ認証が失敗したことを報告するメッセージを、端末装置２１０を宛先として通信回路１０５に出力した後に、テキスト保存処理の実行を終了する。

[0030] これに対して、受付部１１０は、検索により取得したパスワードが受信されたパスワードと同じ場合に、ユーザ認証が成功したと判別する。その後、受付部１１０は、通信回路１０５が受信したテキスト保存要求に含まれるテキストと公開日時とを受け付ける（ステップＳ０２）。

[0031] その後、保存部１２０は、テキストを保管部１９０に保存した後に、テキストのＵＲＬを識別子とする。次に、保存部１２０は、ステップＳ０１で取得した提供者の識別子と、テキストの識別子と、公開日時と、を対応付けて、図８のテキストテーブルに保存した後に（ステップＳ０３）、テキスト保存処理の実行を終了する。

[0032] テキスト保存処理で保存されたテキストを含む公開コンテンツを閲覧するために、消費者である閲覧者が、公開コンテンツを指定する操作を端末装置２９０に行うと、端末装置２９０は、当該操作に従って、公開コンテンツ提供要求を送信する。

[0033] 公開コンテンツ提供要求は、公開コンテンツのＵＲＬである識別子を含んでいる。公開コンテンツは、投稿されたテキストに基づいて生成されるため、公開コンテンツのＵＲＬは、テキストを指定する引数を含んでいる。このため、サーバ装置１００の通信回路１０５が、公開コンテンツ提供要求を受

信すると、サーバ装置１００のＣＰＵ１０１は、引数によって指定されたテキストに基づいて公開コンテンツを生成し、提供するＣＧＩ（Common Gateway Interface）プログラムを実行する。

[0034] ＣＧＩプログラムには、図９に示すような公開コンテンツ提供処理が記述されている。このＣＧＩプログラムを実行すると、ＣＰＵ１０１は、公開コンテンツの公開日が到来していない場合に、公開コンテンツ提供要求を拒否する、図７の拒否部１３０として機能する。また、ＣＰＵ１０１は、拒否部１３０が公開コンテンツ提供要求を拒否しない場合に、要求された公開コンテンツに追加されるテキストを保管部１９０から特定する特定部１４０、及び、特定されたテキストから商品のキーワードを抽出する抽出部１５０として機能する。

[0035] さらに、ＣＰＵ１０１は、抽出されたキーワードに対して、当該キーワードで説明される商品の商品コンテンツへのリンクが張られた公開コンテンツを生成する生成部１６０として機能する。またさらに、ＣＰＵ１０１は、生成された公開コンテンツを、端末装置２９０を宛先として通信回路１０５へ出力することで、端末装置２９０に公開コンテンツを提供する提供部１７０として機能する。

[0036] また、図５のハードディスク１０４は、公開コンテンツにリンクされる商品コンテンツを記憶する情報記憶部１９５として機能する。情報記憶部１９５は、商品コンテンツの他に、商品コンテンツに関する情報が予め保存された、図１０の商品コンテンツテーブルを記憶しており、商品コンテンツテーブルには、複数のレコードが予め保存されている。各レコードには、商品の提供者を識別する識別子と、当該商品が掲載された商品コンテンツを識別する識別子と、当該商品の名称と、当該商品の値段と、当該商品のステータスと、当該商品を説明する１又は複数のキーワードと、が対応付けられたデータが予め保存されている。商品のステータスは、有効又は無効のいずれかであり、有効なステータスは、商品の購入予約の受け付けが行われていることを表し、無効なステータスは、商品の購入予約の受け付けが行われていない

ことを表す。本実施例では、商品の提供者は、当該商品が掲載された商品コンテンツの管理者であるとして説明を行うが、これに限定される訳では無く、商品コンテンツの管理者は、商品の提供者によって管理を委託された人物又は法人であっても良い。

[0037] 具体的には、図１０の商品コンテンツテーブルには、提供者の識別子「P001」と、商品の名称「ニンジン」と、「ニンジン」の購入予約の受け付けが行われていることを表す有効なステータスと、が対応付けられている。また、商品コンテンツテーブルには、提供者の識別子「P002」と、商品の名称「ジャガイモ」と、有効なステータスと、が対応付けられている。現在の季節が、ニンジン及びジャガイモの作付けを開始する季節であり、識別子「P001」で識別される提供者がニンジンの栽培を開始し、識別子「P002」で識別される提供者がジャガイモの栽培を開始するからである。また、同様に、商品コンテンツテーブルには、提供者の識別子「P001」と、商品の名称「トマト」と、「トマト」の購入予約の受け付けが行われていないことを表す無効なステータスと、が対応付けられている。現在の季節が、トマトの作付けが行われる季節でないからである。

[0038] また、情報記憶部１９５は、商品コンテンツにリンクされた公開コンテンツの要求履歴が保存される、図１１に示すような要求履歴テーブルを記憶しており、要求履歴テーブルには、複数のレコードが保存される。各レコードには、要求された公開コンテンツに含まれるテキストの識別子と、公開コンテンツの要求日時と、が保存される。

[0039] さらに、情報記憶部１９５は、商品コンテンツの閲覧履歴が保存される、図１２の閲覧履歴テーブルを記憶しており、閲覧履歴テーブルには、複数のレコードが保存される。各レコードには、閲覧された商品コンテンツの識別子と、商品コンテンツの閲覧日時と、が保存される。

[0040] サーバ装置１００のＣＰＵ１０１が、図９の公開コンテンツ提供処理を開始すると、図７の受付部１１０は、図５の通信回路１０５で受信された公開コンテンツ提供要求を受け付ける（ステップＳ１１）。

[0041] 次に、拒否部１３０は、公開コンテンツ提供要求に含まれる引数に基づいて、公開コンテンツに追加されるテキストを特定する。以下、説明を簡単にするために、引数には、テキストの識別子「./P001/T101.txt」が指定されている場合を例に挙げて説明する。

[0042] 次に、拒否部１３０は、例えば、ＯＳ（Operating System）のシステム日時を取得し、取得したシステム日時を、公開コンテンツの提供が要求された要求日時とする。その後、拒否部１３０は、テキストの識別子「./P001/T101.txt」と、要求日時と、を対応付けて、図１１の要求履歴テーブルに保存する。

[0043] その後、拒否部１３０は、図８のテキストテーブルにおいて、特定したテキストの識別子「./P001/T101.txt」と対応付けられた公開日時「2018年01月01日 00時00分」を取得する（ステップＳ１２）。その後、拒否部１３０は、システム日時が公開日時「2018年01月01日 00時00分」以前であるか否かを判別する（ステップＳ１３）。

[0044] このとき、拒否部１３０は、システム日時が公開日時「2018年01月01日 00時00分」以前であると判別すると（ステップＳ１３；Ｙｅｓ）、公開コンテンツ提供要求を拒否した旨のメッセージを、端末装置２９０を宛先として、図５の通信回路１０５へ出力する。その後、通信回路１０５がメッセージを端末装置２９０へ送信した後に、拒否部１３０は、公開コンテンツ提供処理の実行を終了する。

[0045] ステップＳ１３において、拒否部１３０は、システム日時が公開日時「2018年01月01日 00時00分」よりも後であると判別すると（ステップＳ１３；Ｎｏ）、公開コンテンツ提供要求を拒否しない。次に、特定部１４０は、拒否部１３０によって特定されたテキストの識別子「./P001/T101.txt」に基づいて、保管部１９０からテキストと、テキストを投稿した提供者の識別子「P001」と、を特定する（ステップＳ１４）。

[0046] 次に、抽出部１５０は、例えば、取得されたテキストを形態素解析することで、テキストに出現する商品のキーワードを１又は複数抽出する（ステッ

プＳ１５）。以下、説明を簡単にするために、図２のテキストから「トマト」、「ズッキーニ」、「ニンジン」、及び、「ジャガイモ」が抽出された場合を例に挙げて説明を行う。

[0047] その後、抽出部１５０は、抽出された１又は複数のキーワードのそれぞれについて、図１０の商品コンテンツテーブルにおいて、当該キーワードと、ステップＳ１４で取得されたテキストの提供者の識別子「P001」と、有効なステータスと、に対応付けられた商品コンテンツである第１コンテンツの識別子を取得する。抽出されたキーワードで説明される商品であって、テキストを投稿した提供者が購入予約を受け付けている商品の商品コンテンツである第１コンテンツを特定するためである。

[0048] つまり、抽出部１５０は、キーワード「ニンジン」と、提供者の識別子「P001」と、有効なステータスと、に対応付けられた第１コンテンツの識別子「./P001/C001.html」を取得する。これに対して、抽出部１５０は、キーワード「トマト」、「ズッキーニ」、及び、「ジャガイモ」に対応付けられた商品コンテンツの識別子を取得しない。キーワード「トマト」は、無効なステータスと対応付けられており、キーワード「ズッキーニ」は、商品コンテンツテーブルに保存されていないためである。また、キーワード「ジャガイモ」は、有効なステータスと対応付けられているが、テキストの提供者の識別子「P001」と異なる識別子「P002」と対応付けられているためである。

[0049] 次に、抽出部１５０は、抽出された１又は複数のキーワードの内で、第１コンテンツの識別子が取得されていないキーワードのそれぞれについて、商品コンテンツテーブルにおいて、当該キーワードと有効なステータスとに対応付けられた商品コンテンツの識別子を取得する。テキストを投稿した提供者以外の提供者が購入予約を受け付けている商品の商品コンテンツである第２コンテンツを特定するためである。

[0050] つまり、抽出部１５０は、キーワード「ジャガイモ」と、有効なステータスと、に対応付けられた第２コンテンツの識別子「./P002/C003.html」を取得する（ステップＳ１６）。

[0051] その後、生成部１６０は、ステップＳ１４で取得されたテキストと、ステップＳ１２で取得されたテキストの公開日時と、を含む公開コンテンツを生成する。次に、生成部１６０は、ステップＳ１６で第１コンテンツ又は第２コンテンツの識別子が取得された１又は複数のキーワードのそれぞれについて、第１コンテンツ又は第２コンテンツの識別子へのリンクを表すマークアップを、公開コンテンツに記載された当該キーワードに対して追加する（ステップＳ１７）。

[0052] このようにして、生成部１６０は、ステップＳ１６で取得された第１コンテンツの識別子「./P001/C001.html」を用いて、テキストの提供者が購入予約を受け付けている商品のキーワード「ニンジン」に対して、当該提供者によって管理される、図３の第１コンテンツへのリンクＬＫ１を張る。

[0053] また同様に、生成部１６０は、第２コンテンツの識別子「./P002/C003.html」を用いて、提供者以外の管理者が購入予約を受け付けている商品のキーワード「ジャガイモ」に対して、テキストの提供者以外の管理者によって管理される不図示の第２コンテンツへのリンクＬＫ２を張る。このようにして、生成部１６０は、リンクＬＫ１及びＬＫ２を含む、図４の公開コンテンツを生成する。

[0054] その後、提供部１７０は、生成された公開コンテンツを、図５の通信回路１０５に出力することで、端末装置２９０に提供した後に（ステップＳ１８）、公開コンテンツ提供処理の実行を終了する。

[0055] 端末装置２９０が受信し、表示した公開コンテンツを閲覧した消費者が、図４のリンクＬＫ１又はＬＫ２を選択する操作を端末装置２９０に行うと、端末装置２９０は、リンク先の商品コンテンツの識別子を含み、当該商品コンテンツの提供を求める商品コンテンツ提供要求を生成する。その後、端末装置２９０は、商品コンテンツ提供要求をサーバ装置１００へ送信する。

[0056] 図５に示したサーバ装置１００の通信回路１０５が商品コンテンツ提供要求を受信すると、ＣＰＵ１０１は、商品コンテンツ提供要求に含まれる商品コンテンツの識別子に基づいて、ハードディスク１０４から商品コンテンツ

を読み出し、端末装置２９０を宛先として、読み出した商品コンテンツを通信回路１０５に出力する。次に、ＣＰＵ１０１は、返信させた商品コンテンツを、端末装置２９０を使用する消費者が閲覧した商品コンテンツとみなし、ＯＳからシステム日時を取得し、取得した日時を当該商品コンテンツの閲覧日時とする。その後、ＣＰＵ１０１は、閲覧された商品コンテンツの識別子と閲覧日時とを対応付けて、図１２の閲覧履歴テーブルに保存する。

[0057] 端末装置２９０が、サーバ装置１００から返送された商品コンテンツを受信し、表示すると、消費者は、端末装置２９０に表示された商品コンテンツを閲覧する。その後、消費者が商品の購入予約を決定すると、端末装置２９０を操作して、消費者を識別する識別子を端末装置２９０に入力させる。次に、例えば、図３に示すような商品コンテンツに含まれる購入予約用のオブジェクトＯＢを選択する操作を、消費者が端末装置２９０に行うと、端末装置２９０は、消費者の識別子と、商品コンテンツの識別子と、を含み、商品の購入予約の受け付けを求める予約要求を生成する。

[0058] その後、端末装置２９０は、例えば、ウェブブラウザの表示履歴を参照し、選択操作がされたオブジェクトＯＢを含む商品コンテンツの前に表示した公開コンテンツの識別子を、当該商品コンテンツの遷移元の識別子として特定する。次に、端末装置２９０は、遷移元の識別子を予約要求に追加した後に、予約要求をサーバ装置１００へ送信する。

[0059] サーバ装置１００の通信回路１０５が予約要求を受信すると、ＣＰＵ１０１は、購入予約を受け付けると共に、購入予約に用いられた商品コンテンツの遷移元となった公開コンテンツの提供者に与える報酬を決定する、図１３に示すような報酬決定処理を実行する。これにより、図５のＣＰＵ１０１は、報酬を決定する、図７に示すような決定部１８０として機能する。

[0060] また、図７の保管部１９０は、報酬に関する情報が保存される、図１４の報酬テーブルを記憶しており、報酬テーブルには、複数のレコードが保存される。各レコードには、公開コンテンツの提供者を識別する識別子と、当該提供者に与えられる報酬と、が対応付けられたデータが保存される。

[0061] さらに、保管部１９０は、予約内容が保存される不図示の予約テーブルを記憶しており、予約テーブルには、複数のレコードが保存される。各レコードには、購入予約を行う消費者の識別子と、予約された商品の提供者を識別する識別子と、予約された商品の名称と、支払い金額と、が保存される。

[0062] 図１３に示す報酬決定処理の実行を開始すると、受付部１１０は、通信回路１０５が受信した予約要求を受け付ける（ステップＳ２１）。次に、保存部１２０は、予約要求に含まれる消費者の識別子と、商品コンテンツの識別子と、を取得する。その後、保存部１２０は、図１０の商品コンテンツテーブルにおいて、取得された商品コンテンツの識別子と対応付けられた提供者の識別子、商品名、及び、値段を取得する。購入予約される商品の提供者、商品名、及び、支払金額を特定するためである。その後、保存部１２０は、消費者の識別子、提供者の識別子、商品名、及び、値段を予約内容として、不図示の予約テーブルに保存する（ステップＳ２２）。

[0063] その後、保存部１２０は、ステップＳ２２で特定された商品の提供者を、購入予約に用いられた商品コンテンツの管理者として特定する（ステップＳ２３）。

[0064] その後、決定部１８０は、購入予約に用いられた商品コンテンツの遷移元となった公開コンテンツの識別子を予約要求から取得する。次に、決定部１８０は、取得した公開コンテンツの識別子に含まれる引数に基づいて、公開コンテンツに含まれるテキストの識別子を特定する。その後、決定部１８０は、図８のテキストテーブルにおいて、特定したテキストの識別子と対応付けられた提供者の識別子を取得する。遷移元となった公開コンテンツに含まれるテキストを投稿した提供者を特定するためである（ステップＳ２４）。

[0065] 次に、決定部１８０は、ステップＳ２３で特定された商品コンテンツの管理者が、ステップＳ２４で特定されたテキストの提供者と同一であるか否かを判別する（ステップＳ２５）。

[0066] このとき、例えば、図４の公開コンテンツに含まれるリンクＬＫ１のリンク先である、図３の第１コンテンツを用いて商品「ニンジン」の購入予約が

行われた場合には、決定部１８０は、公開コンテンツに含まれるテキストの提供者が、商品「ニンジン」の購入予約に用いられた商品コンテンツの管理者と、同一であると判別する（ステップＳ２５；Ｙｅｓ）。図４の公開コンテンツに含まれるテキストは、提供者の識別子「P001」で識別される提供者によって投稿されたものであり、図３の第１コンテンツは、識別子「P001」で識別される提供者によって管理されるからである。その後、決定部１８０は、テキストの提供者に与える報酬を決定せずに、報酬決定処理を終了する。テキストの提供者は、商品コンテンツを用いて購入予約された商品の売り上げにより利益を得られるからである。

[0067] これに対して、例えば、図４のリンクＬＫ２のリンク先である不図示の第２コンテンツを用いて商品「ジャガイモ」の購入予約が行われた場合には、決定部１８０は、公開コンテンツに含まれるテキストの提供者が、商品「ジャガイモ」の購入予約に用いられた第２コンテンツの管理者と同一でないと判別する（ステップＳ２５；Ｎｏ）。テキストは、識別子「P001」で識別される提供者によって投稿されたものであるが、商品「ジャガイモ」を掲載した第２コンテンツは、識別子「P002」で識別される提供者によって管理されるからである。

[0068] その後、決定部１８０は、ステップＳ２２で特定した支払金額に基づいて、例えば、アフィリエイト収入のような、テキストの提供者へ与える報酬を決定する（ステップＳ２６）。次に、決定部１８０は、図１４において、テキストの提供者の識別子「P002」に対応付けられた報酬を、当該報酬に対してステップＳ２６で決定した報酬を加算した値で更新した後に（ステップＳ２７）、報酬決定処理の実行を終了する。

[0069] 次に、季節が半年程経過し、「ニンジン」及び「ジャガイモ」の作付けが行われず、かつ、「トマト」の作付けが行われる季節となったとして、以下の説明を行う。

[0070] 「ニンジン」等の提供者は、図１０の商品コンテンツテーブルに保存されたステータスをサーバ装置１００に変更させるステータス変更要求を端末装

置２１０に生成させるため、端末装置２１０を操作する。端末装置２１０は、当該操作に基づいて、作付けを開始する商品名「トマト」と有効なステータスとを含んだステータス変更要求を生成する。また、同様に、端末装置２１０は、作付けを終了する商品名「ニンジン」及び「ジャガイモ」と無効なステータスとを含んだステータス変更要求を生成する。その後、端末装置２１０は、生成したこれらのステータス変更要求をサーバ装置１００へ送信する。

[0071] 図５に示したサーバ装置１００の通信回路１０５がステータス変更要求を受信すると、ＣＰＵ１０１は、ステータス変更要求に応じて、図１０の商品コンテンツテーブルを更新する。これにより、図１０の商品コンテンツテーブルには、商品の名称「ニンジン」及び「ジャガイモ」と、購入予約の受け付けが行われていないことを表す無効なステータスと、が対応付けられる。また、商品の名称「トマト」と、「トマト」の購入予約の受け付けが行われていることを表す有効なステータスと、が対応付けられる。

[0072] その後、消費者が使用する端末装置２９０から公開コンテンツ提供要求を、サーバ装置１００が再度受信すると、図９のステップＳ１１からＳ１５が再度実行されて、前回と同様に、キーワード「トマト」、「ズッキーニ」、「ニンジン」、及び、「ジャガイモ」が抽出される（ステップＳ１１からＳ１５）。次に、ステップＳ１６が実行されると、図１０の商品コンテンツテーブルから、有効なステータスに対応付けられた「トマト」の商品コンテンツを識別する識別子が特定される（ステップＳ１６）。これに対して、「ニンジン」、「ジャガイモ」、及び、「ズッキーニ」の商品コンテンツを識別する識別子は、特定されない。商品コンテンツテーブルの更新により、キーワード「ニンジン」及び「ジャガイモ」は、無効なステータスと対応付けられているためである。また、更新前後で、キーワード「ズッキーニ」は、商品コンテンツテーブルに保存されていないためである。

[0073] その後、特定された識別子に基づいてリンクが追加された、図１５の公開コンテンツが生成される（ステップＳ１７）。図１５の公開コンテンツには

、ステータスが有効である「トマト」の商品コンテンツを識別する識別子へのリンクＬＫ３が、キーワード「トマト」に対して追加されている。これに対して、図１５の公開コンテンツには、ステータスが無効である商品「ニンジン」及び「ジャガイモ」の商品コンテンツへのリンクＬＫ１及びＬＫ２は、追加されてない。また、キーワード「ズッキーニ」にもリンクは追加されていない。図１０の商品コンテンツテーブルに、「ズッキーニ」を掲載した商品コンテンツに関する情報が登録されていないためである。

[0074] その後、公開コンテンツが端末装置２９０に提供された後に（ステップＳ１８）、公開コンテンツ提供処理の実行が終了される。

[0075] 次に、新たな商品「ズッキーニ」を掲載した新たな商品コンテンツをサーバ装置１００に登録するために、提供者が端末装置２１０を操作すると、端末装置２１０は、当該操作に基づいて、図１６に示すような商品「ズッキーニ」の予約販売に用いられる商品コンテンツを生成する。次に、端末装置２１０は、生成した新たな商品コンテンツと、新たな商品コンテンツの登録を求める登録要求と、を送信する。

[0076] 図５に示したサーバ装置１００の通信回路１０５が、新たな商品コンテンツと、登録要求と、を受信すると、サーバ装置１００のＣＰＵ１０１は、新たな商品コンテンツを情報記憶部１９５に登録する、図１７の商品コンテンツ登録処理を実行する。

[0077] 商品コンテンツ登録処理の実行を開始すると、受付部１１０は、図６のステップＳ０１と同様にユーザ認証を行う（ステップＳ３１）。受付部１１０は、ユーザ認証が失敗すると、ユーザ認証が失敗したことを報告するメッセージを、端末装置２１０を宛先として通信回路１０５に出力した後に、商品コンテンツ登録処理の実行を終了する。

[0078] これに対して、受付部１１０は、ユーザ認証が成功すると、通信回路１０５が受信した新たな商品コンテンツを受け付ける（ステップＳ３２）。その後、保存部１２０は、受け付けられた商品コンテンツを保管部１９０に保存し（ステップＳ３３）、保存先のファイルパスに基づき、新たな商品コンテ

ンツのＵＲＬである新たな識別子を取得する。

[0079] 次に、保存部１２０は、例えば、受け付けられた新たな商品コンテンツに含まれるテキストを形態素解析することで、当該新たな商品に関連する語句を、当該テキストから１又は複数抽出する（ステップＳ３４）。また同様に、保存部１２０は、新たな商品コンテンツから新たな商品に設定された値段を抽出する。

[0080] 新たな商品に関連する語句は、例えば、新たな商品の商品名を表す語句、当該商品名に含まれる語句、新商品の産地を表す語句、栽培方法を表す語句、品種名を表す語句、品質を表す語句、販売量を表す語句、カテゴリ名を表す語句、新商品の説明文に頻出する語句、及び、当該説明文で特徴的に使用される語句を含む。

[0081] しかし、新たな商品に関連する語句は、これらに限定される訳では無く、例えば、どういった料理に適しているかといった新たな商品の使用用途、どういった季節によく食べられるかといった使用時期、又は、調理方法といった使用方法、であっても良く、新たな商品に関連していれば、どのような語句であっても構わない。説明文に頻出する語句は、予め定められた回数以上、説明文に出現する語句であって良いし、特徴的に使用される語句は、他の商品コンテンツで使用される頻度の平均値よりも多く当該商品コンテンツで使用される語句であって良い。

[0082] 例えば、新たな商品コンテンツに、「九州産無農薬ズッキーニ（わけあり）10kg」と記載されている場合を例に挙げて説明すると、保存部１２０は、例えば、産地を表す語句として「九州」又は「九州産」を抽出する。同様に、保存部１２０は、例えば、栽培方法を表す語句として「無農薬」を抽出し、商品名を表す語句として「ズッキーニ」を抽出し、品質を表す語句として「わけあり」を抽出し、販売量を表す語句として「10kg」を抽出する。

[0083] 次に、保存部１２０は、ステップＳ３４で抽出された１又は複数の語句の全てに注目したか否かを判別する（ステップＳ３５）。保存部１２０は、抽出された１又は複数の語句の全てに注目した訳では無いと判別すると（ステ

ップＳ３５；Ｎｏ）、未注目の語句の１つに注目し、注目した語句を注目語句とする（ステップＳ３６）。

[0084] その後、保存部１２０は、注目語句について、商品のキーワードとしてどの程度適切であるかを表すスコアを算出する、図１８及び図１９に示すようなスコア算出処理を実行する（ステップＳ３７）。

[0085] スコア算出処理を開始すると、保存部１２０は、注目語句のスコアに値「0」を代入することで初期化する（ステップＳ４１）。次に、保存部１２０は、保管部１９０に保管された１又は複数のテキストから注目語句が出現するテキストを検索する（ステップＳ４２）。

[0086] 次に、保存部１２０は、ステップＳ４２で検索された１又は複数のテキストの全てに注目したか否かを判別する（ステップＳ４３）。保存部１２０は、抽出された１又は複数のテキストの全てに注目した訳では無いと判別すると（ステップＳ４３；Ｎｏ）、未注目のテキストの１つに注目し、注目したテキストを注目テキストとする（ステップＳ４４）。

[0087] 次に、保存部１２０は、注目テキストの要求履歴として、注目テキストの識別子を保存したレコードを、図１１の要求履歴テーブルから検索する（ステップＳ４５）。その後、保存部１２０は、検索された要求履歴に基づいて、注目語句のスコアに加算する加算値を算出する（ステップＳ４６）。

[0088] ステップＳ４６において、例えば、保存部１２０は、要求履歴として検索されたレコードの件数がより多い程、より高い加算値を算出する。より多く提供を要求されたテキストに出現する語句の方が、より少なく提供を要求されたテキストに出現する語句よりも、より消費者の関心を引く語句であり、商品を説明するキーワードとしてより適切である場合が多いからである。

[0089] その後、保存部１２０は、注目語句のスコアにステップＳ４６で算出した加算値を加算した後に（ステップＳ４７）、ステップＳ４３に戻り上記処理を繰り返す。

[0090] ステップＳ４３において、保存部１２０は、抽出された１又は複数のテキストの全てに注目したと判別すると（ステップＳ４３；Ｙｅｓ）、ステップ

Ｓ４８の処理を実行する。ステップＳ４８では、図１０の商品コンテンツテーブルにおいて、注目語句と同じキーワードと、有効なステータスと、に対応付けられた商品コンテンツの識別子を１又は複数検索する（ステップＳ４８）。注目語句で説明される商品であって、購入予約を受け付けている商品を掲載した商品コンテンツを特定するためである。

[0091] 次に、保存部１２０は、検索された１又は複数の商品コンテンツの全てに注目したか否かを判別する（ステップＳ４９）。このとき、保存部１２０は、全てに注目した訳ではないと判別すると（ステップＳ４９；Ｎｏ）、未注目の商品コンテンツの１つに注目し、注目コンテンツとする（ステップＳ５０）。

[0092] 次に、保存部１２０は、注目コンテンツの閲覧履歴として、注目コンテンツの識別子を保存したレコードを、図１２の閲覧履歴テーブルから検索する（ステップＳ５１）。その後、保存部１２０は、検索された閲覧履歴に基づいて、注目語句のスコアに加算する加算値を算出する（ステップＳ５２）。

[0093] ステップＳ５２において、例えば、保存部１２０は、情報記憶部１９５に予め記憶されており、かつ、実験により決定された第１の基本加算値に対して、閲覧履歴として検索されたレコードの件数を乗算した値を加算値とする。より多く閲覧された商品コンテンツに掲載された商品のキーワードの方が、より少なく閲覧された商品コンテンツに掲載された商品のキーワードよりも、商品を説明するキーワードとして適切であると考えられるためである。

[0094] その後、保存部１２０は、注目語句のスコアにステップＳ５２で算出した加算値を加算した後に（ステップＳ５３）、ステップＳ４９に戻り上記処理を繰り返す。

[0095] ステップＳ４９において、保存部１２０は、ステップＳ４８で抽出された１又は複数の商品コンテンツの全てに注目したと判別すると（ステップＳ４９；Ｙｅｓ）、ステップＳ５４の処理を実行する。ステップＳ５４では、図１０の商品コンテンツテーブルにおいて、注目語句と同じキーワードと、無効なステータスと、に対応付けられた商品コンテンツの識別子を１又は複数

検索する（ステップＳ５４）。注目語句で説明される商品であって、購入予約を受け付けていない商品を掲載した商品コンテンツを特定するためである。

[0096] 次に、保存部１２０は、ステップＳ５４で検索された１又は複数の商品コンテンツの全てに注目したか否かを判別する（ステップＳ５５）。このとき、保存部１２０は、全てに注目した訳ではないと判別すると（ステップＳ５５；Ｎｏ）、未注目の商品コンテンツの１つに注目し、注目コンテンツとする（ステップＳ５６）。

[0097] 次に、保存部１２０は、ステップＳ５１と同様に、注目コンテンツの閲覧履歴として、注目コンテンツの識別子を保存したレコードを、図１２の閲覧履歴テーブルから検索する（ステップＳ５７）。その後、保存部１２０は、検索された閲覧履歴に基づいて、注目語句のスコアに加算する加算値を算出する（ステップＳ５８）。

[0098] ステップＳ５８において、例えば、保存部１２０は、情報記憶部１９５に予め記憶されている加算値であって、実験により決定された第２の基本加算値を読み出す。次に、保存部１２０は、読み出した第２の基本加算値に対して、閲覧履歴として検索されたレコードの件数を乗算した値を加算値とする。

[0099] 本実施例において、第２の基本加算値は、第１の基本加算値よりも大きい値に決定されている。購入予約を受け付けていないにも関わらず閲覧される商品コンテンツのキーワードの方が、購入予約を受け付けている場合に閲覧される商品コンテンツのキーワードよりも消費者の関心を引くキーワードであり、商品を説明するキーワードとしてより適切である場合が多いからである。

[0100] その後、保存部１２０は、注目語句のスコアにステップＳ５８で算出した加算値を加算した後に（ステップＳ５９）、ステップＳ５５に戻り上記処理を繰り返す。

[0101] ステップＳ５５において、保存部１２０は、ステップＳ５４で抽出された

１又は複数の商品コンテンツの全てに注目したと判別すると（ステップＳ５５；Ｙｅｓ）、スコア算出処理の実行を終了する。

[0102] 保存部１２０は、図１７のステップＳ３７で、注目語句についてスコア算出処理を実行した後に、ステップＳ３５に戻り上記処理を繰り返す。

[0103] ステップＳ３５において、保存部１２０は、全語句に注目したと判別すると（ステップＳ３５；Ｙｅｓ）、ステップＳ３４で抽出された１又は複数の語句から、算出されたスコアに基づいて１又は複数の語句を新たなキーワードとして選択する（ステップＳ３８）。ステップＳ３８において、保存部１２０は、予め定められた閾値以上のスコアの語句を１又は複数選択しても良いし、最もスコアの高い語句を１つ選択しても良い。以下、説明を簡単にするため、保存部１２０は、商品名に含まれる語句「ズッキーニ」、「無農薬」、及び、「わけあり」を新たなキーワードとして選択した例を挙げて説明を行う。

[0104] その後、保存部１２０は、ステップＳ３１のユーザ認証で取得した提供者の識別子と、ステップＳ３３で取得した新たな商品コンテンツの新たな識別子と、ステップＳ３４で抽出された商品名及び値段と、有効なステータスと、ステップＳ３８で選択した１又は複数の新たなキーワードと、を対応付けて、図１０の商品コンテンツテーブルに保存する（ステップＳ３９）。その後、保存部１２０は、商品コンテンツ登録処理の実行を終了する。

[0105] 商品コンテンツ登録処理の実行により、商品「ズッキーニ」の商品コンテンツをサーバ装置１００が登録した後に、端末装置２９０から公開コンテンツ提供要求を再度受信すると、図９のステップＳ１１からＳ１５が再度実行される（ステップＳ１１からＳ１５）。これにより、前回と同様に、キーワード「トマト」、「ズッキーニ」、「ニンジン」、及び、「ジャガイモ」が抽出される。次に、ステップＳ１６が実行されると、図１０の商品コンテンツテーブルから、有効なステータスに対応付けられた「トマト」の商品コンテンツを識別する識別子だけでなく、「ズッキーニ」の商品コンテンツを識別する識別子も取得される（ステップＳ１６）。

[0106] その後、キーワード「トマト」だけでなく、「ズッキーニ」にも商品コンテンツへのリンクが張られた不図示の公開コンテンツが生成される（ステップＳ１７）。その後、公開コンテンツが端末装置２９０に提供された後に（ステップＳ１８）、公開コンテンツ提供処理の実行が終了される。

[0107] サーバ装置１００にテキストを送信する端末装置２１０と、テキストに基づいて生成された公開コンテンツをサーバ装置１００から受信して表示する端末装置２９０と、は、同様の構成を有している。このため、以下、端末装置２１０の構成について説明する。

[0108] 端末装置２１０は、図２０に示すような、ＣＰＵ２１１、ＲＯＭ２１２、ＲＡＭ２１３、フラッシュメモリ２１４、データ通信回路２１５ａ、音声通信回路２１５ｂ、ビデオカード２１６、表示装置２１７、入力装置２１８、スピーカ２１９ａ、及び、マイクロフォン２１９ｂを備える。

[0109] 図２０のＣＰＵ２１１、ＲＯＭ２１２、ＲＡＭ２１３、ビデオカード２１６、及び、表示装置２１７は、図５のＣＰＵ１０１、ＲＯＭ１０２、ＲＡＭ１０３、ビデオカード１０６、及び、表示装置１０７と同様の構成及び機能を有する。

[0110] フラッシュメモリ２１４は、半導体メモリであり、各種のプログラム及びデータを記憶する。データ通信回路２１５ａは、不図示の基地局と電波を用いたデータ通信を行うことで、サーバ装置１００とデータ通信を行う。

[0111] 音声通信回路２１５ｂは、不図示の基地局と電波を用いた音声通信を行う。入力装置２１８は、タッチパネルであり、ユーザの操作に応じた信号又は情報を入力する。スピーカ２１９ａは、周囲の音声を表す信号を入力し、マイクロフォン２１９ｂはＣＰＵ２１１が出力する信号に従って音声を出力する。

[0112] これらの構成によれば、サーバ装置１００は、商品を説明するキーワードをテキストから抽出する。その後、サーバ装置１００は、当該抽出されたキーワードに対して、図１０の商品コンテンツテーブルにおいて、当該キーワードと有効なステータスと対応付けられた商品コンテンツの識別子へのリン

クを張った公開コンテンツを提供する。このため、有効なステータスを有する商品を掲載したコンテンツであって、公開コンテンツに予めリンクが張られていない商品コンテンツが存在したとしても、そのような商品コンテンツと公開コンテンツとをリンクできる。このため、有効なステータスを有する商品を掲載した商品コンテンツに対するアクセスを容易にする公開コンテンツを提供できる。

[0113] またこれらの構成によれば、サーバ装置１００は、公開コンテンツ提供要求が受け付けられたときに、図１０の商品コンテンツテーブルにおいて、有効なステータスと対応付けられたキーワードに対して商品コンテンツを識別する識別子へのリンクを張る。このため、サーバ装置１００は、公開コンテンツの公開日時にステータスが無効であった商品であっても、公開コンテンツ提供要求が受け付けられたときに、ステータスが有効であれば、そのような商品を掲載した商品コンテンツへのリンクを生成する。このため、例えば、購入予約の受付時期が季節によって変化するために、季節によってステータスが変化する商品であっても、有効なステータスを有する商品を掲載した商品コンテンツに対して、従来よりも確実かつ正確に公開コンテンツをリンクできる。これに対して、サーバ装置１００は、公開コンテンツの公開日時にステータスが有効であった商品であっても、公開コンテンツ提供要求が受け付けられたときに、ステータスが無効であれば、そのような商品を掲載した商品コンテンツへのリンクを生成しない。このため、無効なステータスを有する商品を掲載した商品コンテンツに対して公開コンテンツをリンクすることを従来よりも確実かつ正確に防止できる。

[0114] さらに、これらの構成によれば、サーバ装置１００は、新たな商品コンテンツを受け付けると、新たな商品コンテンツに掲載された新たな商品を説明するキーワードを、当該新たな商品コンテンツから生成する。このため、新たな商品のキーワードを提供者が決定する労力を軽減できる。また、サーバ装置１００は、受け付けた新たな商品コンテンツに含まれる語句が出現する公開コンテンツの要求履歴と、当該語句で説明される商品を掲載した商品コ

ンテンツの閲覧履歴と、に基づいてキーワードを選択する。このため、サーバ装置１００は、従来よりも適切に商品を説明するキーワードを選択できる。

[0115] またさらに、これらの構成によれば、サーバ装置１００は、公開コンテンツに対して、公開コンテンツの提供者と別の管理者が管理する商品コンテンツをリンクした場合に、消費者が当該商品コンテンツに係る商品の購入予約をすると、公開コンテンツの提供者に与える報酬を決定する。このため、公開コンテンツの提供者が購入予約を受け付けていない商品、又は、提供しない商品であっても、公開コンテンツに掲載するインセンティブを、公開コンテンツの提供者に与えることができる。

[0116] ＜実施例１の変形例１＞

実施例１では、提供システムは、図１に示した様に、サーバ装置１００、並びに、通信網１０を介してサーバ装置１００に接続された端末装置２１０及び２９０を備えると説明した。また、サーバ装置１００は、端末装置２１０からテキストを受け付ける、図７に示した受付部１１０、及び、受け付けられたテキストを保管する保管部１９０を備えると説明した。

[0117] しかし、これらに限定される訳では無く、提供システムは、図２１に示す様に、実施例１のサーバ装置１００並びに端末装置２１０及び２９０だけでなく、通信網１０を介してサーバ装置１００、並びに、端末装置２１０及び２９０と接続され、かつ、図７の受付部１１０及び保管部１９０と同様の機能を有するファイルサーバ３００をさらに備えても良い。また、サーバ装置１００は、図７の受付部１１０及び保管部１９０を備えなくても良い。

[0118] ファイルサーバ３００は、不図示のＣＰＵ、ＲＯＭ、ＲＡＭ、ハードディスク、通信回路、ビデオカード、表示装置、入力装置といったハードウェアを備える。これらのハードウェアは、図５に示したサーバ装置１００のＣＰＵ１０１、ＲＯＭ１０２、ＲＡＭ１０３、ハードディスク１０４、通信回路１０５、ビデオカード１０６、表示装置１０７、入力装置１０８と同様の構成及び機能を有する。

[0119] ファイルサーバ３００の不図示のＣＰＵは、ＲＡＭ又はハードディスクに保存されたプログラムの実行により、図７の受付部１１０と同様の機能を発揮する不図示の受付部として機能する。ファイルサーバ３００の不図示のハードディスクは、図７の保管部１９０と同様の機能を発揮する不図示の保管部として機能する。

[0120] またさらに、サーバ装置１００は、図７の情報記憶部１９５を備えず、ファイルサーバ３００のハードディスクが、図７の情報記憶部１９５と同様の機能を発揮する不図示の情報記憶部として機能しても良い。

[0121] さらに、ファイルサーバ３００は、例えば、ＬＡＮ（Local Area Network）を介して互いに接続された物理的に複数台のファイルサーバと、複数台のファイルサーバの内で仮想的に１台のクラウドサーバとして機能させるサーバの数を変更するスケールコントローラと、で構成されても良い。

[0122] ＜実施例１の変形例２＞

実施例１では、商品は、野菜又は果物であると説明したが、これに限定される訳ではなく、例えば、海産物といった野菜及び果物以外の食品であっても良い。また、商品は、スポーツ用品、衣類、おもちゃ、電子機器、書籍、家具、及び、金融商品といった食品以外の商品であっても良い。また、実施例１では、商品コンテンツは、商品を掲載すると説明したが、これに限定される訳では無く、商品以外の事物を掲載しても良い。つまり、商品コンテンツは、例えば、交通機関、宿泊施設、及び、レストラン等で提供されるサービスを掲載しても良い。

[0123] さらに、実施例１では、商品コンテンツは、商品の予約販売といったアクションの受け付けに用いられると説明したが、受け付けられるアクションは、これに限定される訳では無い。例えば、受け付けられるアクションは、商品の即時購入であっても良いし、商品のオークションにおける入札であっても良い。また、実施例１では、商品のステータスは、当該商品の購入予約が受け付けられている場合に有効となり、当該商品の購入予約が受け付けられていない場合に無効となると説明した。しかし、商品のステータスは、例え

ば、当該商品の在庫があるために、即時購入が受け付けられている場合に有効となり、当該商品の即時購入が受け付けられていない場合に無効となっても良い。また、商品のステータスは、例えば、オークションの開催期間であるために、入札が受け付けられている場合に有効となり、入札が受け付けられていない場合に無効となっても良い。

[0124] また、実施例１では、テキストの識別子、公開コンテンツの識別子、及び、商品コンテンツの識別子は、それぞれテキストのＵＲＬ、公開コンテンツのＵＲＬ、及び、商品コンテンツのＵＲＬであるであると説明した。しかし、これらに限定される訳ではなく、テキストの識別子、公開コンテンツの識別子、及び、商品コンテンツの識別子は、それぞれテキスト、公開コンテンツ、及び、商品コンテンツを識別する情報であれば、どのようなものでも良い。

[0125] ＜実施例１の変形例３＞

実施例１では、サーバ装置１００が、図１７のステップＳ３４で抽出された１又は複数の語句から、それぞれの語句のスコアに基づいて、１又は複数の語句をキーワードとして選択すると説明した。しかし、これに限定される訳ではなく、サーバ装置１００は、端末装置２１０を使用する提供者に、ステップＳ３４で抽出された１又は複数の語句から、キーワードとする１又は複数の語句を選択させても良い。このために、サーバ装置１００は、ステップＳ３８に代えて、例えば、ステップＳ３４で抽出された１又は複数の語句をスコア順に並べたリストを端末装置２１０へ送信する送信ステップを実行しても良い。端末装置２１０は、リストを受信し、表示した後に、提供者の操作に基づいて、キーワードとする１又は複数の語句を特定し、特定した１又は複数の語句をサーバ装置１００に報告しても良い。サーバ装置１００は、送信ステップの後に、報告された１又は複数の語句を、新たな商品のキーワードとするステップを実行した後に、ステップＳ３９を実行しても良い。

[0126] ＜実施例１の変形例４＞

実施例１では、サーバ装置１００の保存部１２０は、図１９のステップＳ

５２において、有効なステータスを有する商品を掲載した注目コンテンツの閲覧履歴としてステップＳ５１で検索されたレコードの件数を、第１の基本加算値に乗算した値を、加算値として算出すると説明した。また、実施例１では、保存部１２０は、ステップＳ５８において、無効なステータスを有する商品を掲載した注目コンテンツの閲覧履歴としてステップＳ５７で検索されたレコードの件数を、第２の基本加算値に乗算した値を、加算値として算出すると説明した。しかし、加算値は、これらの算出方法に限定される訳では無い。

[0127] ステップＳ５２において、保存部１２０は、ステップＳ５１で検索されたレコードの件数がより多い程より低い加算値を算出しても良い。購入予約を受け付けている場合に、他の商品コンテンツよりも多く閲覧される商品コンテンツのキーワードは、当該商品コンテンツのキーワードとしてより強く消費者に認知されているおそれがある。このため、そのようなキーワードは、新たな商品コンテンツのキーワードとして消費者に認知されることが期待できず、新たな商品コンテンツのキーワードとして適切でないためである。

[0128] これに対して、ステップＳ５８において、保存部１２０は、ステップＳ５７で検索されたレコードの件数がより多い程より高い加算値を算出しても良い。購入予約を受け付けていないにも関わらず閲覧される商品コンテンツのキーワードは、強く消費者の関心を引き付けるため、新たな商品コンテンツのキーワードとして適切であるためである。

[0129] ＜実施例１の変形例５＞

実施例１では、サーバ装置１００の抽出部１５０は、図９のステップＳ１６において、ステップＳ１４で特定されたテキストから抽出された１又は複数のキーワードについて、ステータスが有効な商品を掲載し、かつ、当該テキストの提供者によって管理される第１コンテンツの識別子を取得すると説明した。その後、抽出部１５０は、第１コンテンツの識別子が取得されなかった１又は複数のキーワードについて、ステータスが有効な商品を掲載し、かつ、当該テキストの提供者以外の管理者によって管理される第２コンテン

ツの識別子を取得すると説明した。その後、ステップＳ１７において、サーバ装置１００の生成部１６０は、ステップＳ１６で取得された第１コンテンツの識別子と、第２コンテンツの識別子と、の双方を含む公開コンテンツを生成すると説明した。すなわち、生成部１６０は、あるキーワードで説明され、かつ、ステータスが有効な商品を掲載した第１コンテンツと第２コンテンツとが存在する場合に、第２コンテンツの識別子よりも第１コンテンツの識別子を優先して当該キーワードにリンクすると説明した。

[0130] しかし、これに限定される訳では無く、生成部１６０は、あるキーワードで説明され、かつ、ステータスが有効な商品を掲載した第１コンテンツと第２コンテンツとが存在する場合に、第１コンテンツの識別子よりも第２コンテンツの識別子を優先して当該キーワードにリンクしても良い。

[0131] ＜実施例１の変形例６＞

実施例１では、サーバ装置１００の抽出部１５０は、図９のステップＳ１６において、第１コンテンツの識別子と、第２コンテンツの識別子と、を取得すると説明した。その後、ステップＳ１７において、サーバ装置１００の生成部１６０は、第１コンテンツの識別子と、第２コンテンツの識別子と、の双方を含む公開コンテンツを生成すると説明した。

[0132] しかし、これらの処理に限定される訳では無く、抽出部１５０は、ステップＳ１６において、第１コンテンツの識別子及び第２コンテンツの識別子のいずれか一方のみを取得しても良い。また、生成部１６０は、ステップＳ１７において、取得された第１コンテンツの識別子及び第２コンテンツの識別子のいずれか一方のみを含む公開コンテンツを生成しても良い。

[0133] ＜実施例２＞

本実施例に係るサーバ装置１００は、実施例１で図６を参照して説明したテキスト保存処理を実行した後に、保存されたテキストに基づいて商品のステータスを検証する、図２２に示すようなステータス検証処理を実行する。以下、実施例１と同様の構成については、実施例１で用いた符号と同一の符号を用いて説明するが、本実施例と実施例１との相違について主に説明する

。

[0134] 図２２のステータス検証処理の実行により、本実施例に係るサーバ装置１００のＣＰＵ１０１は、受付部１１０によって受け付けられたテキストに記載された商品のステータスを検出する、図２３に示すような検出部１８１として機能する。また、ＣＰＵ１０１は、検出部１８１で検出されたステータスが、標準的なステータスであるか否かを検証する検証部１８２として機能する。

[0135] さらに、ＣＰＵ１０１は、検出されたステータスが、標準的なステータスでないと検証された場合に、受け付けられたテキストの提供者が使用する端末装置２１０に宛てて警告メッセージと、ステータスの更新の許否を問うメッセージと、を出力する警告部１８３として機能する。またさらに、ＣＰＵ１０１は、検出されたステータスが標準的なステータスであると検証された場合、又は、ステータスの更新を許可するメッセージが端末装置２１０から受信された場合に、情報記憶部１９５が記憶するステータスを、検出されたステータスで更新する更新部１８４として機能する。

[0136] 図２３の情報記憶部１９５は、商品のステータスが保存された、図２４に示すような商品コンテンツテーブルを記憶しており、商品コンテンツテーブルには、複数のレコードが予め保存されている。各レコードには、実施例１で説明したデータに対して、ステータスを無効から有効に変更した日付である有効変更日付と、ステータスを有効から無効に変更した日時である無効変更日付と、が対応付けられたデータが保存される。

[0137] また、情報記憶部１９５は、ステータスが変更される標準的な日付が保存された、図２５に示すような標準変更日付テーブルを記憶しており、標準変更日付テーブルには、複数のレコードが予め保存されている。各レコードには、商品の名称と、当該商品のステータスが無効から有効に変更される標準的な日付である標準有効変更日付と、当該商品のステータスが有効から無効に変更される標準的な日付である標準無効変更日付と、が対応付けられたデータが予め保存されている。

[0138] 図２５の標準変更日付テーブルにおいて、「02月14日」の標準有効変更日付が商品の名称「ニンジン」と対応付けられているのは、例えば、図２４の商品コンテンツテーブルにおいて、商品の名称「ニンジン」と対応付けられた複数の有効変更日付の平均値が「02月14日」であるためである。同様に、図２５の標準変更日付テーブルにおいて、「04月07日」の標準無効変更日付が商品の名称「ニンジン」と対応付けられているのは、図２４の商品コンテンツテーブルにおいて、商品の名称「ニンジン」と対応付けられた無効変更日付の平均値が「04月07日」であるためである。

[0139] 本実施例では、図５に表したサーバ装置１００のＣＰＵ１０１が、例えば、１年に１度といった所定周期で、図２４の商品コンテンツテーブルに保存された商品の名称のそれぞれについて、当該名称に対応付けられた有効変更日付の平均値を算出し、算出した有効変更日付の平均値を標準有効変更日付として、図２５の標準変更日付テーブルに当該名称と対応付けて保存するとして説明する。同様に、ＣＰＵ１０１は、所定周期で、図２４の商品コンテンツテーブルの無効変更日付の平均値を算出し、算出した無効変更日付の平均値を標準無効変更日付として、図２５の標準変更日付テーブルに保存するとして説明する。しかし、標準有効変更日付及び標準無効変更日付の算出タイミング及び算出方法は、これらに限定される訳では無い。

[0140] 図２２のステータス検証処理の実行を開始すると、図２３の検出部１８１は、図６のステップＳ０３で保存された識別子で識別されるテキストを、保管部１９０から取得する。次に、検出部１８１は、例えば、テキストを形態素解析することでキーワードを抽出し、抽出されたキーワードに基づいて商品のステータスを検出する（ステップＳ７１）。

[0141] 例えば、検出部１８１は、テキストから抽出された商品の名称から所定単語以内に、「作付け」及び「開始」、「作付け中」、「購入予約」及び「開始」、若しくは、「購入予約」及び「受け付け中」といったキーワードが続く場合に、当該商品の有効なステータスを検出する。これに対して、例えば、検出部１８１は、テキストから抽出された商品の名称から所定単語以内に

、「作付け」及び「終了」、「作付け」及び「中止」、「購入予約」及び「終了」、「購入予約」及び「中止」といったキーワードが続く場合に、当該商品の無効なステータスを検出する。

[0142] 次に、検証部１８２は、図２４の商品コンテンツテーブルにおいて、検出された商品の名称と、図６のステップＳ０１で取得した提供者の識別子と、に対応付けて保存されている当該商品のステータスを取得する（ステップＳ７２）。その後、検証部１８２は、テキストから検出されたステータスが、商品コンテンツテーブルに保存されているステータスと同一であるか否かを判別する（ステップＳ７３）。このとき、検証部１８２は、検出されたステータスと保存されているステータスとが同一であると判別すると（ステップＳ７３；Ｙｅｓ）、保存されているステータスが適切であると判別し、ステータス検証処理の実行を終了する。

[0143] ステップＳ７３において、検証部１８２は、検出されたステータスと保存されているステータスとが同一でないと判別すると（ステップＳ７３；Ｎｏ）、図２５の標準変更日付テーブルに基づいて、標準的なステータスの変更時期を特定する（ステップＳ７４）。

[0144] 標準的な変更時期を特定するために、検証部１８２は、例えば、標準変更日付テーブルから、検出された商品の名称と対応付けられた標準有効変更日付と標準無効変更日付とを取得する。次に、検証部１８２は、検出されたステータスが有効である場合には、標準有効変更日付よりも情報記憶部１９５に予め保存された所定期間だけ前の日付から、標準無効変更日付よりも当該所定期間だけ後の日付までを、標準的な変更時期と特定する。これに対して、検出されたステータスが無効である場合には、標準無効変更日付よりも当該所定期間だけ前の日付から、標準有効変更日付よりも当該所定期間だけ後の日付までを、標準的な変更時期と特定する。本実施例において、当該所定期間は、半月であるとして説明するが、これに限定される訳では無い。また、所定期間は、野菜や果物である商品毎に異なる期間としても良い。

[0145] その後、検証部１８２は、例えば、ＯＳからシステム日付を取得し、取得

したシステム日付が標準的な変更時期に含まれるか否かを判別する（ステップＳ７５）。このとき、検証部１８２は、システム日付が標準的な変更時期に含まれないと判別すると（ステップＳ７５；Ｎｏ）、検出されたステータスが標準的なステータスでないため、適切でないおそれがあると判別する。

[0146] 次に、警告部１８３は、検出されたステータスが標準的なステータスでないこと、及び、検出されたステータスが適切でないおそれがあること、のいずれか１つ以上を警告する警告メッセージを生成する。また、警告部１８３は、検出されたステータスで、図２４の商品コンテンツテーブルに保存されたステータスを更新することを許可するか否かを問う、問い合わせメッセージを生成する。その後、警告部１８３は、検出された商品の名称、検出されたステータス、警告メッセージ、及び、問い合わせメッセージを、テキストの提供者が使用する端末装置２１０を宛先として、図５の通信回路１０５へ出力する（ステップＳ７６）。

[0147] その後、サーバ装置１００の通信回路１０５から受信された商品の名称、ステータス、警告メッセージ、及び、問い合わせメッセージを端末装置２１０が表示する。端末装置２１０の表示を視認した提供者が、回答を入力するために端末装置２１０を操作すると、当該操作に従って、端末装置２１０は、提供者の回答を表す回答メッセージを送信する。

[0148] サーバ装置１００の通信回路１０５が、回答メッセージを受信すると、図２３の更新部１８４は、回答メッセージが更新を許可するメッセージであるか否かを判別する（ステップＳ７７）。

[0149] ステップＳ７５において、システム日付が標準的な変更時期に含まれると判別した場合（ステップＳ７５；Ｙｅｓ）、警告部１８３は、検出されたステータスが標準的なステータスであるため、適切であると判別し、警告メッセージを出力しない。その後、更新部１８４は、図２４の商品コンテンツテーブルにおいて、検出された商品の名称と、図６のステップＳ０１で取得した提供者の識別子と、に対応付けられて保存されているステータスを、検出されたステータスで更新する（ステップＳ７８）。また、更新部１８４は、

検出されたステータスが有効である場合に、商品コンテンツテーブルにおいて、検出された商品の名称と提供者の識別子とに対応付けられて保存されている有効変更日付をシステム日付で更新する。これに対して、更新部１８４は、検出されたステータスが無効である場合に、検出された商品の名称と提供者の識別子とに対応付けられて保存されている無効変更日付をシステム日付で更新する。その後、更新部１８４は、ステータス検証処理の実行を終了する。

[0150] ステップＳ７７において、回答メッセージが更新を許可するメッセージであると判別した場合（ステップＳ７７；Ｙｅｓ）、警告部１８３は、検出されたステータスが標準的なステータスでないが、適切であると判別する。その後、更新部１８４は、上記ステップＳ７８の処理を実行した後に（ステップＳ７８）、ステータス検証処理の実行を終了する。

[0151] ステップＳ７７において、回答メッセージが更新を許可しないメッセージであると判別した場合（ステップＳ７７；Ｎｏ）、警告部１８３は、検出されたステータスが適切でないと判別した後に、ステータス検証処理の実行を終了する。

[0152] これらの構成によれば、サーバ装置１００は、受け付けられたテキストから検出された商品のステータスに基づいて、情報記憶部１９５が記憶する当該商品のステータスを更新する。このため、実際の商品のステータスと、情報記憶部１９５に記憶された当該商品のステータスと、が相違することを従来よりも確実に防止できる。また、当該商品の提供者が、情報記憶部１９５に記憶された当該商品のステータスを変更する労力を従来よりも軽減できる。

[0153] またこれらの構成によれば、サーバ装置１００は、受け付けられたテキストに基づいて検出された商品のステータスが標準的なステータスでないと検証されると、警告メッセージを出力する。また、サーバ装置１００は、検出された商品のステータスが標準的なステータスでないと検証されると、ステータスの更新の許否を問うメッセージを出力し、更新が許可された場合に、

情報記憶部１９５に記憶された当該商品のステータスを変更する。これらのため、情報記憶部１９５に記憶された当該商品のステータスを適切でないステータスに変更してしまうことを従来よりも確実に防止できる。

[0154] 実施例１及び２、並びに、実施例１の変形例１から６は、互いにそれぞれ組み合わせることができる。実施例１及び２、並びに、実施例１の変形例１から６のいずれかに係る機能を実現するための構成を備えたサーバ装置１００として提供できることはもとより、複数の装置で構成されるシステムであって、実施例１及び２、並びに、実施例１の変形例１から６のいずれかに係る機能を実現するための構成をシステム全体として備えたシステムとして提供することもできる。

[0155] また、プログラムの適用により、既存のサーバ装置１００を実施例１及び２、並びに、実施例１の変形例１から６のいずれかに係るサーバ装置１００として機能させることもできる。すなわち、実施例１及び２、並びに、実施例１の変形例１から６のいずれかで例示したサーバ装置１００による各機能構成を実現させるためのプログラムを、既存のサーバ装置を制御するコンピュータ（ＣＰＵなど）が実行できるように適用することで、実施例１及び２、並びに、実施例１の変形例１から６のいずれかに係るサーバ装置１００として機能させることができる。

[0156] このようなプログラムの配布方法は任意であり、例えば、メモリカード、ＣＤ－ＲＯＭ（Compact Disc Read Only Memory）、又はＤＶＤ－ＲＯＭ（Digital Versatile Disk Read Only Memory）などの記録媒体に格納して配布できる他、インターネットなどの通信媒体を介して配布することもできる。また、本発明に係るサービス方法は、実施例１及び２、並びに、実施例１の変形例１から６のいずれかに係るサーバ装置１００を用いて実施できる。

[0157] 以上本発明の好ましい実施例について詳述したが、本発明は係る特定の実施例に限定されるものではなく、特許請求の範囲に記載された本発明の要旨の範囲内において、種々の変形、変更が可能である。

[0158] （付記）

（付記１）

提供者によって提供された１又は複数のテキストから、閲覧者からの要求に指定されたテキストを特定する特定部、

前記特定されたテキストから事物を説明するキーワードを抽出する抽出部、

前記特定されたテキストと、前記抽出されたキーワードで説明され、かつ、ステータスが有効な前記事物を掲載したコンテンツに割り当てられた識別子と、を含む公開コンテンツを生成する生成部、及び、

前記生成された公開コンテンツを前記閲覧者に提供する提供部、

を備えることを特徴とするサーバ装置。

[0159] （付記２）

前記提供者からテキストを受け付ける受付部、

前記受け付けられたテキストを保管する保管部、及び、

前記保管されたテキストから抽出される前記キーワードと、前記キーワードで説明される前記事物の前記ステータスと、前記事物を掲載した前記コンテンツの前記識別子と、を対応付けて記憶する記憶部、をさらに備え、

前記特定部は、前記保管部に保管された前記テキストから、前記指定されたテキストを特定し、

前記生成部は、前記特定されたテキストと、前記特定されたテキストから抽出された前記キーワード、及び、有効な前記ステータス、に対応付けられた前記識別子と、を含む前記公開コンテンツを生成する、

ことを特徴とする付記１に記載のサーバ装置。

[0160] （付記３）

前記テキストは、プレーンなテキストであり、

前記受付部は、前記テキストとともに、前記テキストの公開を開始すべき公開日時を受け付け、

前記保管部は、前記受け付けられたテキストに、前記受け付けられた公開日時を対応付けて保管し、

前記テキストを指定した前記要求を、前記テキストに係る前記公開日時以前は、拒否する拒否部をさらに備え、

前記拒否部が前記要求を拒否しない場合に、前記生成部は、前記テキストに対応付けられて保管された前記公開日時、及び、前記要求がされた要求日時において有効な前記ステータスと前記抽出されたキーワードとに対応付けて記憶される前記コンテンツの前記識別子へのリンクを表すマークアップ、を前記公開コンテンツに含める、

ことを特徴とする付記２に記載のサーバ装置。

[0161] （付記４）

前記受付部によって前記提供者からステータスが有効である新たな事物が掲載された新たなコンテンツが受け付けられると、

前記新たなコンテンツに掲載される前記新たな事物に関連する語句を前記新たなコンテンツから１又は複数抽出し、

前記抽出された１又は複数の語句のそれぞれについて、

前記保管部に保管された前記テキストから、前記抽出された語句が出現する前記テキストを検索し、

当該語句と一致する前記キーワードに対応付けて前記記憶部に記憶される前記識別子を検索し、

前記語句のスコアを、

当該語句について前記検索されたテキストに係る前記要求の履歴と、

当該語句について前記検索された識別子のうち、

有効な前記ステータスに対応付けられた前記識別子に係る前記コンテンツに係る閲覧の履歴と、

有効でない前記ステータスに対応付けられた前記識別子に係る前記コンテンツに係る閲覧の履歴と、に基づいて定め、

前記抽出された１又は複数の語句についてそれぞれ定められた前記スコアに基づいて、前記抽出された１又は複数の語句からいずれか１つ以上を新

たなキーワードとして選択し、

前記記憶部に、前記新たなコンテンツに割り当てられた新たな識別子と、前記選択された１つ以上の新たなキーワードと、有効である前記ステータスと、を対応付けて保存する保存部、

をさらに備えることを特徴とする付記２又は３に記載のサーバ装置。

[0162] （付記５）

前記コンテンツは、前記テキストの前記提供者によって管理される第１コンテンツ、及び、当該提供者以外の管理者によって管理される第２コンテンツを含み、

前記生成部は、前記特定されたテキストと、前記テキストから抽出された前記キーワードで説明される前記事物を掲載する前記第１コンテンツの前記識別子、及び、前記抽出されたキーワードで説明される前記事物を掲載する前記第２コンテンツの前記識別子、のいずれか１つ以上と、を含む前記公開コンテンツを生成する、

ことを特徴とする付記１から４のいずれか１つに記載のサーバ装置。

[0163] （付記６）

前記生成部は、前記抽出されたキーワードで説明され、かつ、前記第１コンテンツに掲載された前記事物の前記ステータスが有効でない場合であって、かつ、前記抽出されたキーワードで説明され、かつ、前記第２コンテンツに掲載された前記事物の前記ステータスが有効である場合に、前記生成部は、前記抽出されたキーワードに対して前記第２コンテンツの前記識別子をリンクする、

ことを特徴とする付記５に記載のサーバ装置。

[0164] （付記７）

前記生成部は、前記抽出されたキーワードで説明され、かつ、前記第１コンテンツに掲載された前記事物の前記ステータスが有効である場合であって、かつ、前記抽出されたキーワードで説明され、かつ、前記第２コンテンツに掲載された前記事物の前記ステータスが有効である場合に、前記生成部は

、前記抽出されたキーワードに対して前記第２コンテンツの前記識別子よりも前記第１コンテンツの前記識別子を優先してリンクする、

ことを特徴とする付記５又は６に記載のサーバ装置。

[0165] （付記８）

前記閲覧者が前記公開コンテンツから、前記公開コンテンツに含まれる前記識別子に係る前記第２コンテンツに遷移した後に、前記遷移された第２コンテンツに係る前記事物に対して前記閲覧者がとったアクションに応じて、前記提供者に与えるべき報酬を決定する決定部、

をさらに備えることを特徴とする付記５又は６に記載のサーバ装置。

[0166] （付記９）

提供者によって提供された１又は複数のテキストから、閲覧者からの要求に指定されたテキストを特定する特定ステップ、

前記特定されたテキストから事物を説明するキーワードを抽出する抽出ステップ、

前記特定されたテキストと、前記抽出されたキーワードで説明され、かつ、ステータスが有効な前記事物を掲載したコンテンツに割り当てられた識別子と、を含む公開コンテンツを生成する生成ステップ、及び、

前記生成された公開コンテンツを前記閲覧者に提供する提供ステップ、

を有することを特徴とするサービス方法。

[0167] （付記１０）

コンピュータを、

提供者によって提供された１又は複数のテキストから、閲覧者からの要求に指定されたテキストを特定する特定部、

前記特定されたテキストから事物を説明するキーワードを抽出する抽出部、

前記特定されたテキストと、前記抽出されたキーワードで説明され、かつ、ステータスが有効な前記事物を掲載したコンテンツに割り当てられた識別子と、を含む公開コンテンツを生成する生成部、及び、

前記生成された公開コンテンツを前記閲覧者に提供する提供部、

として機能させることを特徴とするプログラム。

符号の説明

[0168] １０：通信網

１００：サーバ装置

１０１、２１１：ＣＰＵ

１０２、２１２：ＲＯＭ

１０３、２１３：ＲＡＭ

１０４：ハードディスク

１０５：通信回路

１０６、２１６：ビデオカード

１０７、２１７：表示装置

１０８、２１８：入力装置

１１０：受付部

１２０：保存部

１３０：拒否部

１４０：特定部

１５０：抽出部

１６０：生成部

１７０：提供部

１８０：決定部

１８１：検出部

１８２：検証部

１８３：警告部

１８４：更新部

１９０：保管部

１９５：情報記憶部

２１０、２９０：端末装置

２１４：フラッシュメモリ

２１５ａ：データ通信回路

２１５ｂ：音声通信回路

２１９ａ：スピーカ

２１９ｂ：マイクロフォン

３００：ファイルサーバ

ＬＫ１，ＬＫ２，ＬＫ３：リンク

ＯＢ：オブジェクト

請求の範囲

[請求項1] 提供者によって提供された１又は複数のテキストから、閲覧者からの要求に指定されたテキストを特定する特定部、

前記特定されたテキストから事物を説明するキーワードを抽出する抽出部、

前記特定されたテキストと、前記抽出されたキーワードで説明され、かつ、ステータスが有効な前記事物を掲載したコンテンツに割り当てられた識別子と、を含む公開コンテンツを生成する生成部、及び、

前記生成された公開コンテンツを前記閲覧者に提供する提供部、

を備えることを特徴とするサーバ装置。

[請求項2] 前記提供者からテキストを受け付ける受付部、

前記受け付けられたテキストを保管する保管部、及び、

前記保管されたテキストから抽出される前記キーワードと、前記キーワードで説明される前記事物の前記ステータスと、前記事物を掲載した前記コンテンツの前記識別子と、を対応付けて記憶する記憶部、をさらに備え、

前記特定部は、前記保管部に保管された前記テキストから、前記指定されたテキストを特定し、

前記生成部は、前記特定されたテキストと、前記特定されたテキストから抽出された前記キーワード、及び、有効な前記ステータス、に対応付けられた前記識別子と、を含む前記公開コンテンツを生成する、

ことを特徴とする請求項１に記載のサーバ装置。

[請求項3] 前記テキストは、プレーンなテキストであり、

前記受付部は、前記テキストとともに、前記テキストの公開を開始すべき公開日時を受け付け、

前記保管部は、前記受け付けられたテキストに、前記受け付けられた公開日時を対応付けて保管し、

前記テキストを指定した前記要求を、前記テキストに係る前記公開日時以前は、拒否する拒否部をさらに備え、

前記拒否部が前記要求を拒否しない場合に、前記生成部は、前記テキストに対応付けられて保管された前記公開日時、及び、前記要求がされた要求日時において有効な前記ステータスと前記抽出されたキーワードとに対応付けて記憶される前記コンテンツの前記識別子へのリンクを表すマークアップ、を前記公開コンテンツに含める、

ことを特徴とする請求項２に記載のサーバ装置。

[請求項4] 前記受付部によって前記提供者からステータスが有効である新たな事物が掲載された新たなコンテンツが受け付けられると、

前記新たなコンテンツに掲載される前記新たな事物に関連する語句を前記新たなコンテンツから１又は複数抽出し、

前記抽出された１又は複数の語句のそれぞれについて、

前記保管部に保管された前記テキストから、前記抽出された語句が出現する前記テキストを検索し、

当該語句と一致する前記キーワードに対応付けて前記記憶部に記憶される前記識別子を検索し、

前記語句のスコアを、

当該語句について前記検索されたテキストに係る前記要求の履歴と、

当該語句について前記検索された識別子のうち、

有効な前記ステータスに対応付けられた前記識別子に係る前記コンテンツに係る閲覧の履歴と、

有効でない前記ステータスに対応付けられた前記識別子に係る前記コンテンツに係る閲覧の履歴と、に基づいて定め、

前記抽出された１又は複数の語句についてそれぞれ定められた前記スコアに基づいて、前記抽出された１又は複数の語句からいずれか１つ以上を新たなキーワードとして選択し、

前記記憶部に、前記新たなコンテンツに割り当てられた新たな識別子と、前記選択された１つ以上の新たなキーワードと、有効である前記ステータスと、を対応付けて保存する保存部、

をさらに備えることを特徴とする請求項２又は３に記載のサーバ装置。

[請求項5] 前記コンテンツは、前記テキストの前記提供者によって管理される第１コンテンツ、及び、当該提供者以外の管理者によって管理される第２コンテンツを含み、

前記生成部は、前記特定されたテキストと、前記テキストから抽出された前記キーワードで説明される前記事物を掲載する前記第１コンテンツの前記識別子、及び、前記抽出されたキーワードで説明される前記事物を掲載する前記第２コンテンツの前記識別子、のいずれか１つ以上と、を含む前記公開コンテンツを生成する、

ことを特徴とする請求項１から４のいずれか１項に記載のサーバ装置。

[請求項6] 前記生成部は、前記抽出されたキーワードで説明され、かつ、前記第１コンテンツに掲載された前記事物の前記ステータスが有効でない場合であって、かつ、前記抽出されたキーワードで説明され、かつ、前記第２コンテンツに掲載された前記事物の前記ステータスが有効である場合に、前記生成部は、前記抽出されたキーワードに対して前記第２コンテンツの前記識別子をリンクする、

ことを特徴とする請求項５に記載のサーバ装置。

[請求項7] 前記生成部は、前記抽出されたキーワードで説明され、かつ、前記第１コンテンツに掲載された前記事物の前記ステータスが有効である場合であって、かつ、前記抽出されたキーワードで説明され、かつ、前記第２コンテンツに掲載された前記事物の前記ステータスが有効である場合に、前記生成部は、前記抽出されたキーワードに対して前記第２コンテンツの前記識別子よりも前記第１コンテンツの前記識別子

を優先してリンクする、

ことを特徴とする請求項５又は６に記載のサーバ装置。

[請求項8] 前記閲覧者が前記公開コンテンツから、前記公開コンテンツに含まれる前記識別子に係る前記第２コンテンツに遷移した後に、前記遷移された第２コンテンツに係る前記事物に対して前記閲覧者がとったアクションに応じて、前記提供者に与えるべき報酬を決定する決定部、

をさらに備えることを特徴とする請求項５又は６に記載のサーバ装置。

[請求項9] 提供者によって提供された１又は複数のテキストから、閲覧者からの要求に指定されたテキストを特定する特定ステップ、

前記特定されたテキストから事物を説明するキーワードを抽出する抽出ステップ、

前記特定されたテキストと、前記抽出されたキーワードで説明され、かつ、ステータスが有効な前記事物を掲載したコンテンツに割り当てられた識別子と、を含む公開コンテンツを生成する生成ステップ、及び、

前記生成された公開コンテンツを前記閲覧者に提供する提供ステップ、

を有することを特徴とするサービス方法。

[請求項10] コンピュータを、

提供者によって提供された１又は複数のテキストから、閲覧者からの要求に指定されたテキストを特定する特定部、

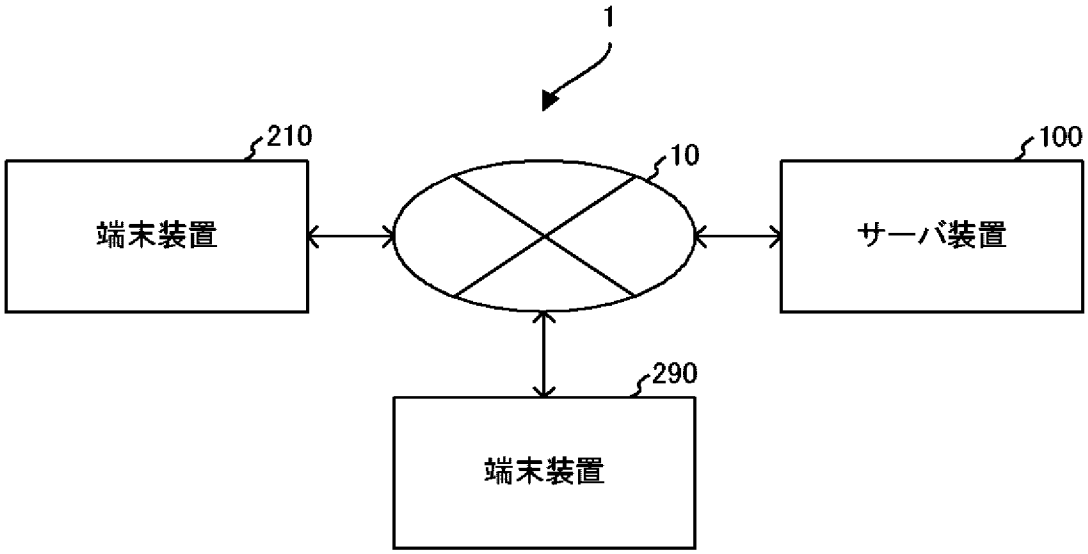
前記特定されたテキストから事物を説明するキーワードを抽出する抽出部、

前記特定されたテキストと、前記抽出されたキーワードで説明され、かつ、ステータスが有効な前記事物を掲載したコンテンツに割り当てられた識別子と、を含む公開コンテンツを生成する生成部、及び、

前記生成された公開コンテンツを前記閲覧者に提供する提供部、

として機能させることを特徴とするプログラム。

[図1]

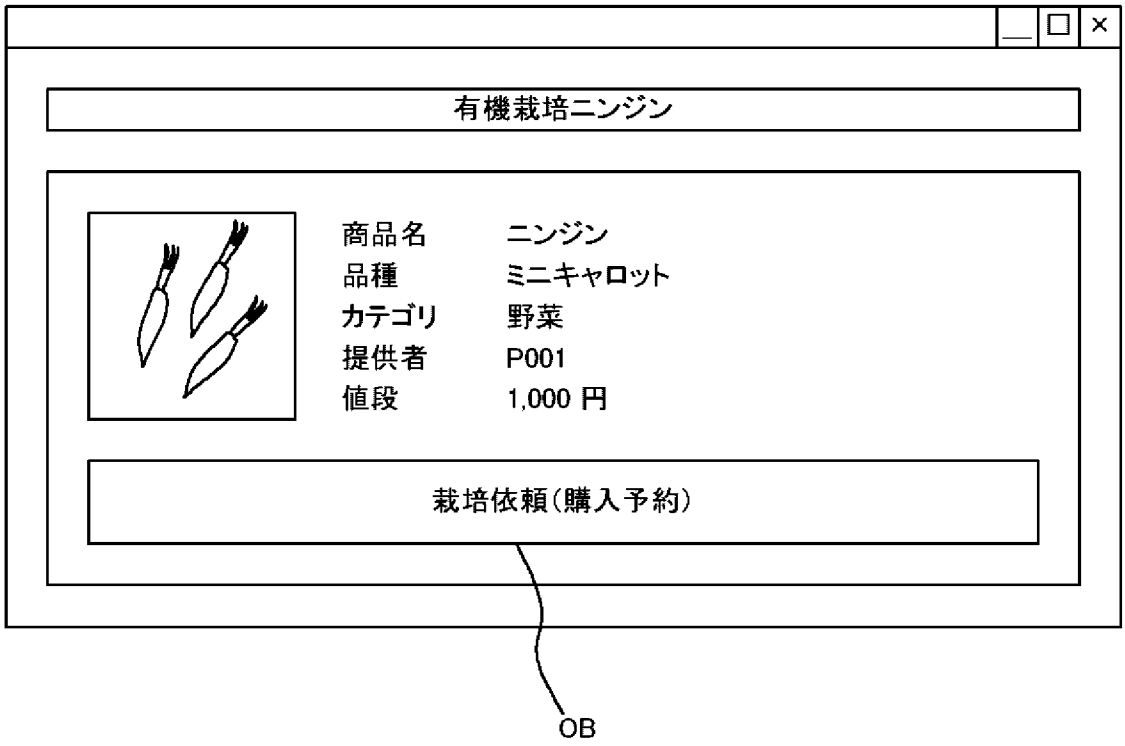


[図2]

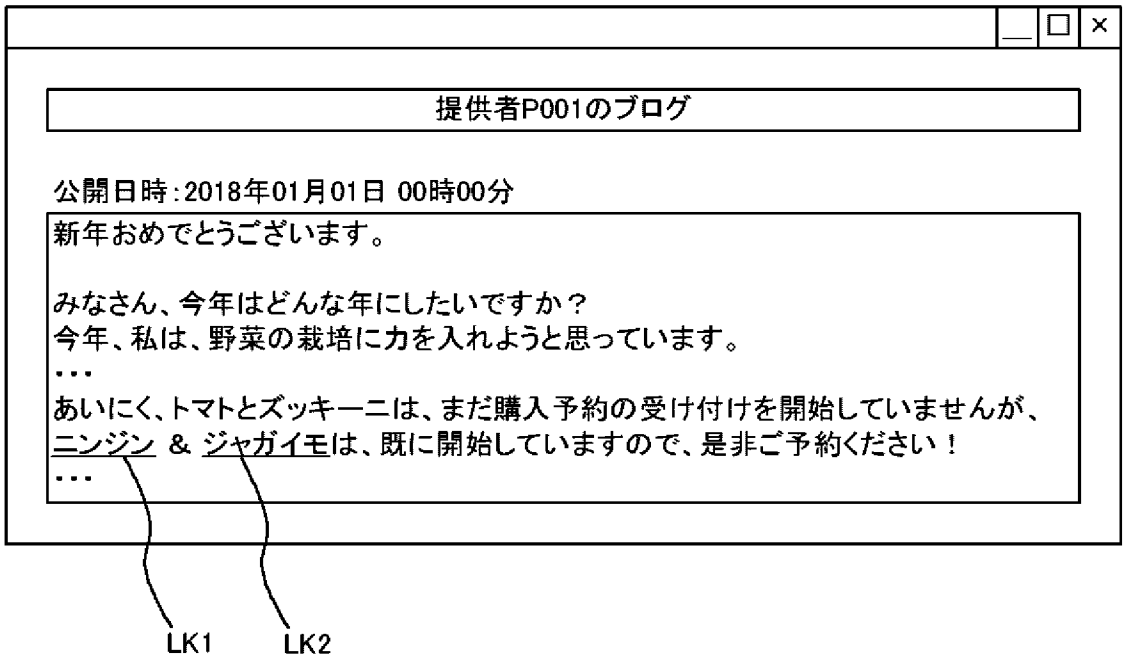
新年おめでとうございます。

みなさん、今年はどんな年にしたいですか？
今年、私は、野菜の栽培に力を入れようと思っています。
・・・
あいにく、トマトとズッキーニは、まだ購入予約の受け付けを開始していませんが、
ニンジン & ジャガイモは、既に開始していますので、是非ご予約ください！
・・・

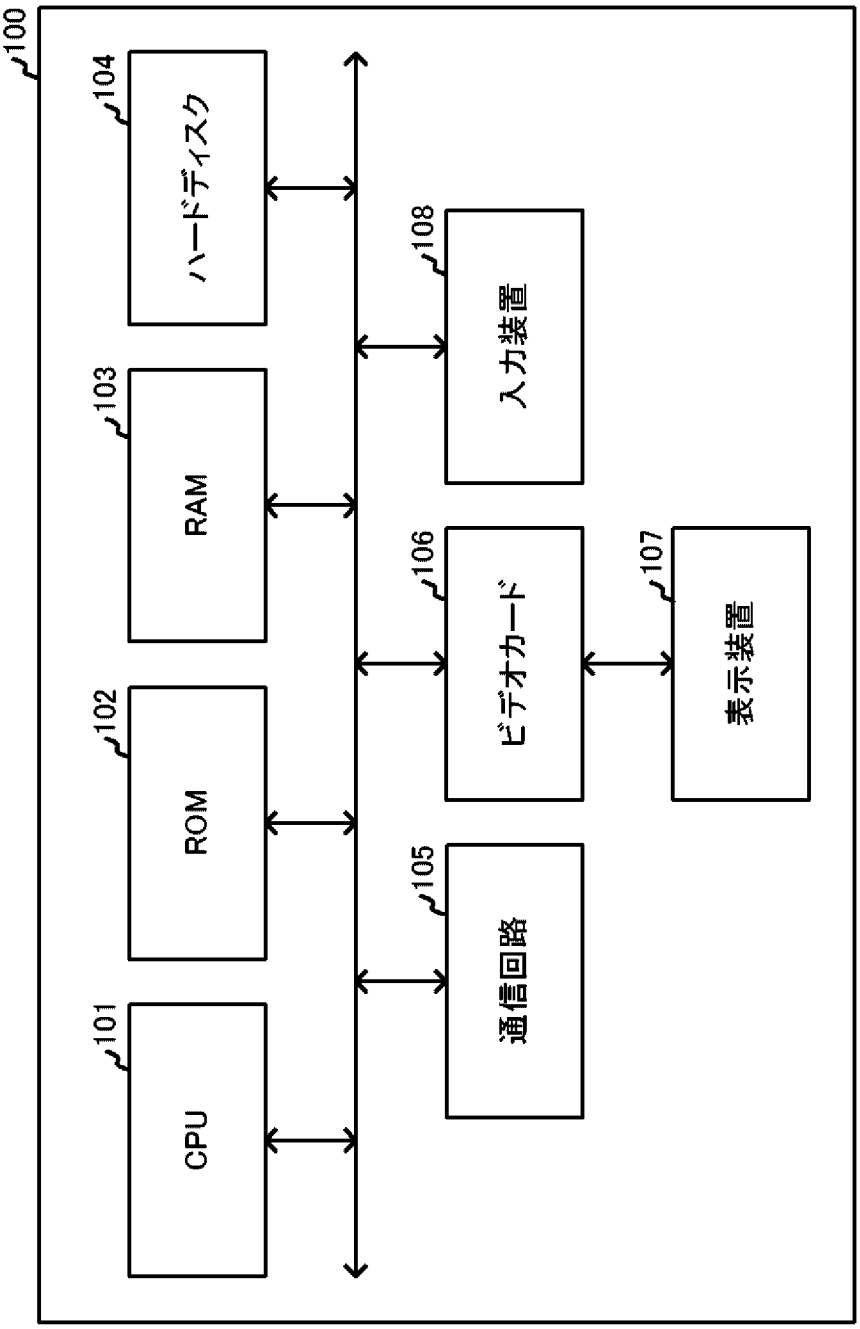
[図3]



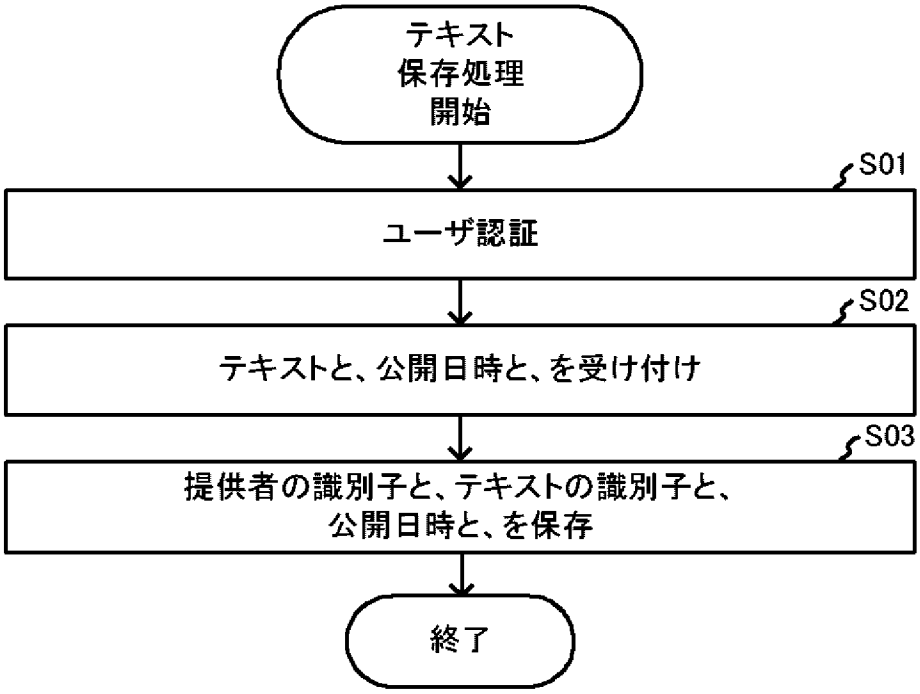
[図4]


提供者P001のブログ
公開日時:2018年01月01日 00時00分
新年おめでとうございます。
みなさん、今年はどんな年にしたいですか？
今年、私は、野菜の栽培に力を入れようと思っています。
・・・
あいにく、トマトとズッキーニは、まだ購入予約の受け付けを開始していませんが、
ニンジン & ジャガイモは、既に開始していますので、是非ご予約ください！
・・・
LK1
LK2

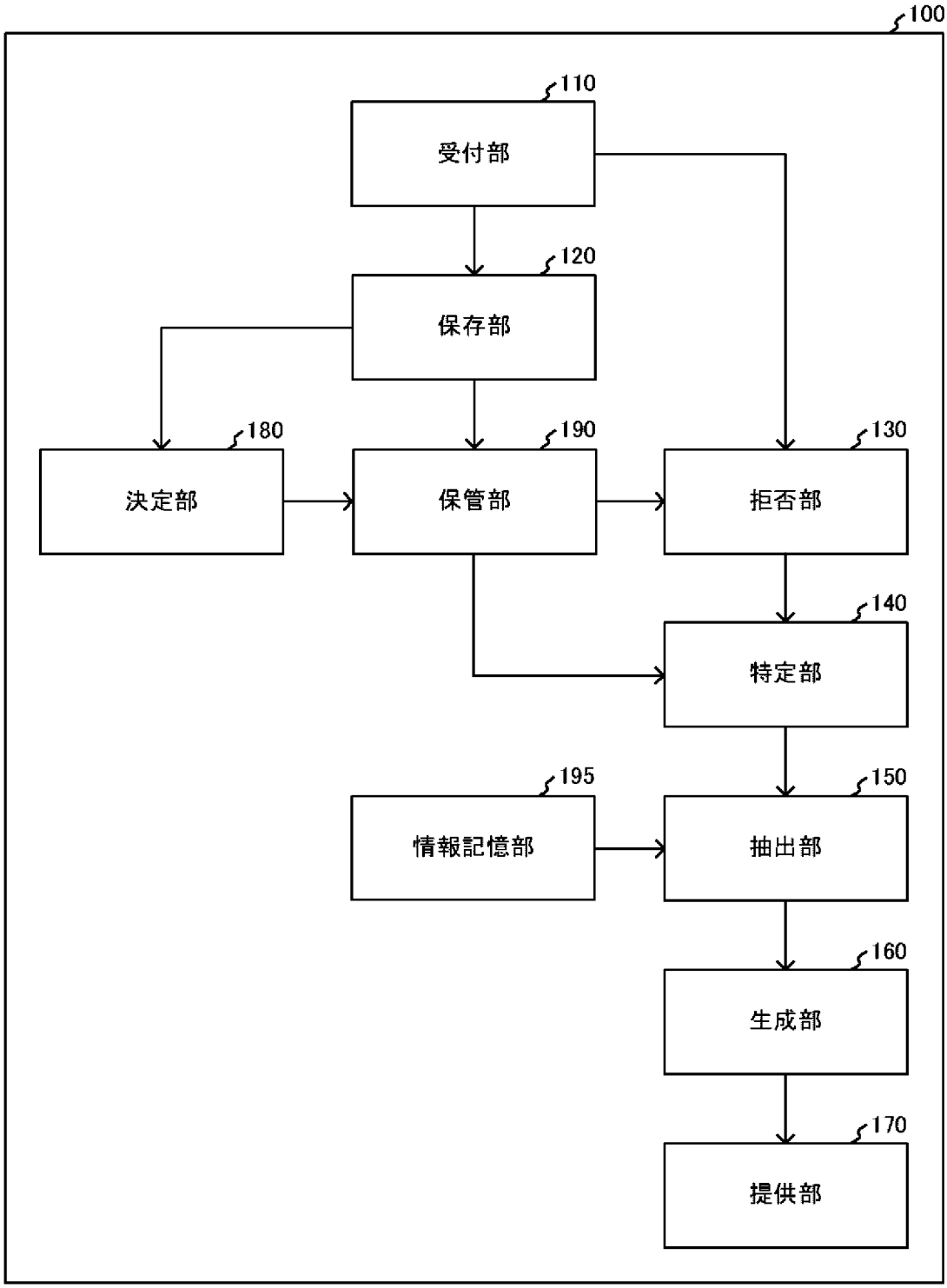
[図5]


100
101
CPU
102
ROM
103
RAM
104
ハードディスク
105
通信回路
106
ビデオカード
107
表示装置
108
入力装置

[図6]


テキスト
保存処理
開始
S01
ユーザ認証
S02
テキストと、公開日時と、を受け付け
S03
提供者の識別子と、テキストの識別子と、
公開日時と、を保存
終了

[図7]

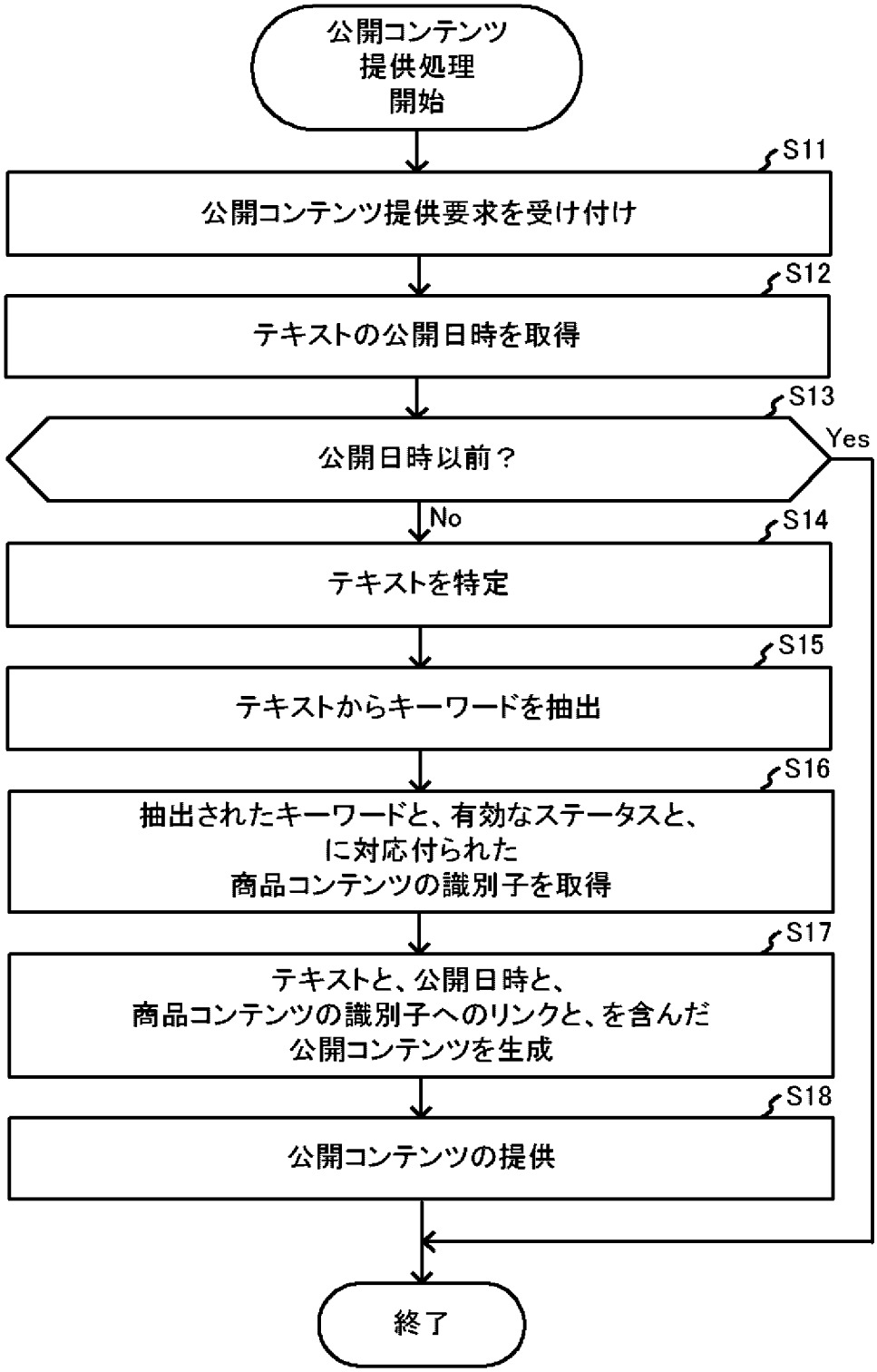

100
110
受付部
120
保存部
180
決定部
190
保管部
130
拒否部
140
特定部
195
情報記憶部
150
抽出部
160
生成部
170
提供部

[図8]

テキストテーブル

提供者の識別子	テキストの識別子	公開日時
P001	./P001/T101.txt	2018年01月01日 00時00分
P001	./P001/T100.txt	2017年12月31日 15時00分
・・・	・・・	・・・
P002	./P002/T002.txt	2018年01月01日 00時00分
・・・	・・・	・・・

[図9]


公開コンテンツ
提供処理
開始
S11
公開コンテンツ提供要求を受け付け
S12
テキストの公開日時を取得
S13
公開日時以前？
Yes
No
S14
テキストを特定
S15
テキストからキーワードを抽出
S16
抽出されたキーワードと、有効なステータスと、
に対応付られた
商品コンテンツの識別子を取得
S17
テキストと、公開日時と、
商品コンテンツの識別子へのリンクと、を含んだ
公開コンテンツを生成
S18
公開コンテンツの提供
終了

[図10]



商品コンテンツテーブル

提供者の識別子	商品コンテンツの識別子	商品の名称	値段	ステータス	キーワード
P001	./P001/C001.html	ニンジン	1,000円	有効	ニンジン、ミニキャロット…
P001	./P001/C002.html	トマト	900円	無効	トマト、赤ナス…
…	…	…	…	…	…
P002	./P002/C003.html	ジャガイモ	1,100円	有効	ジャガイモ、馬鈴薯…
…	…	…	…	…	…

[図11]

要求履歴テーブル

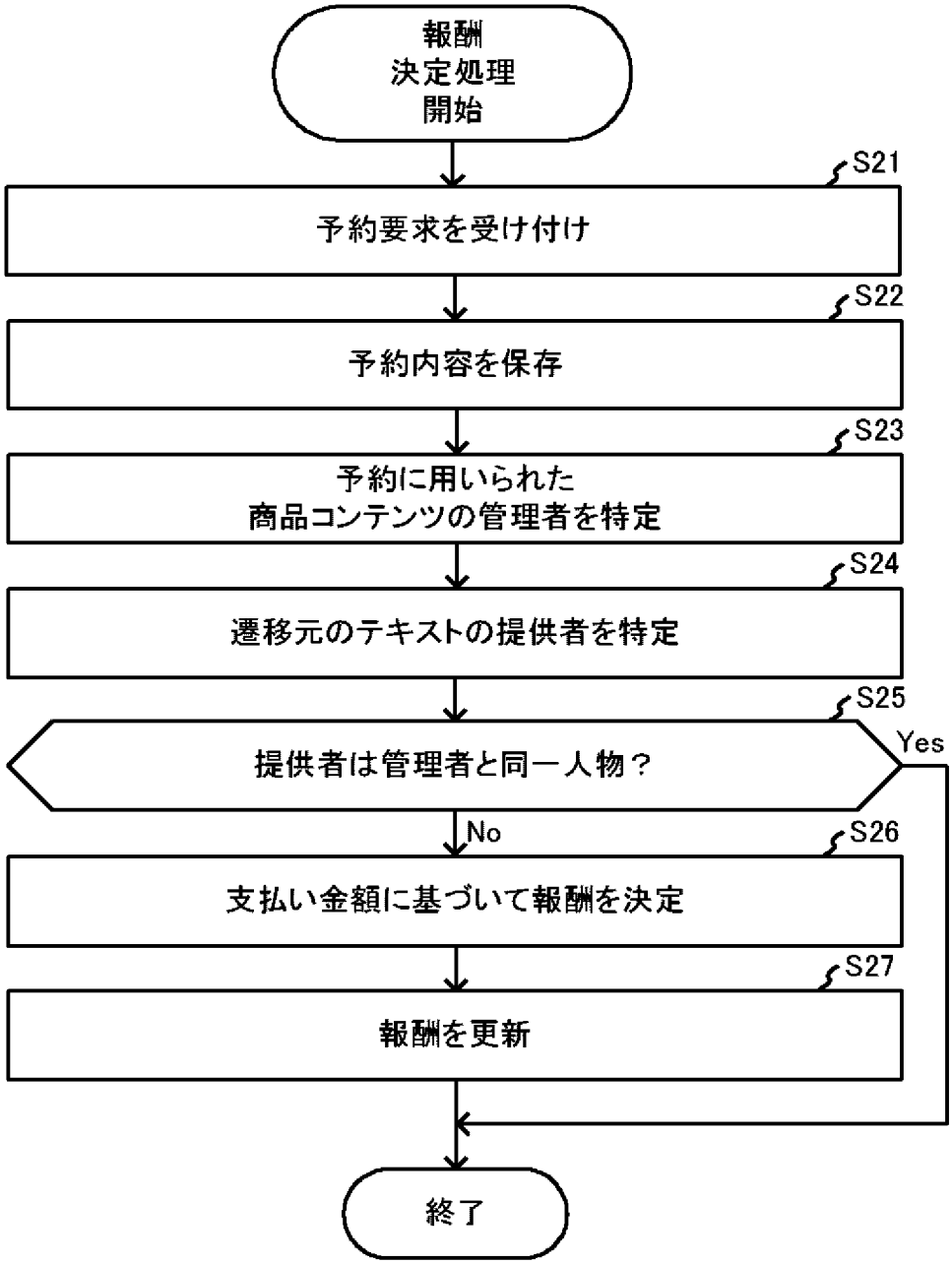
テキストの識別子	要求日時
./P001/T101.txt	2017.12.31 12:59:59
./P001/T101.txt	2017.12.31 10:00:00
・・・	・・・
./P001/T100.txt	2017.12.30 11:00:00
./P001/T100.txt	2017.12.29 10:00:00
・・・	・・・

[図12]

閲覧履歴テーブル

商品コンテンツの識別子	閲覧日時
./P001/C001.html	2017.12.31 12:50:50
./P001/C001.html	2017.12.31 10:05:50
・・・	・・・
./P002/C003.html	2017.12.30 10:00:00
./P002/C003.html	2017.12.29 09:00:00
・・・	・・・

[図13]

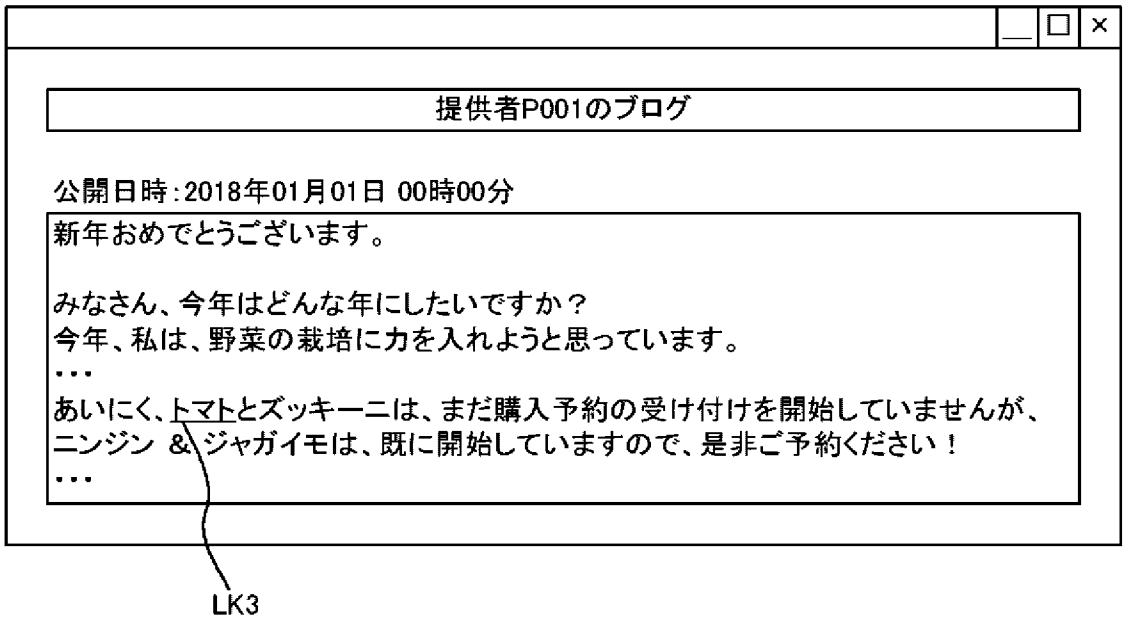


[図14]

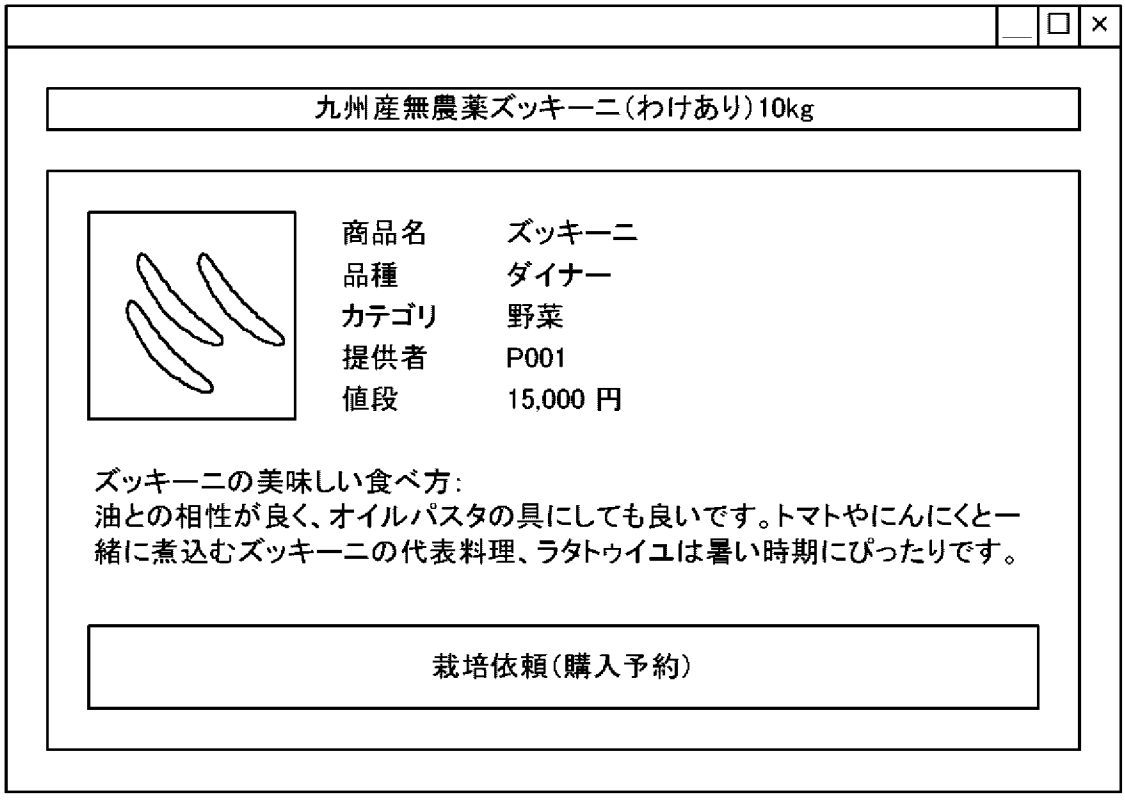
報酬テーブル

提供者の識別子	報酬
P001	10,000 円
P002	120,000 円
・・・	・・・

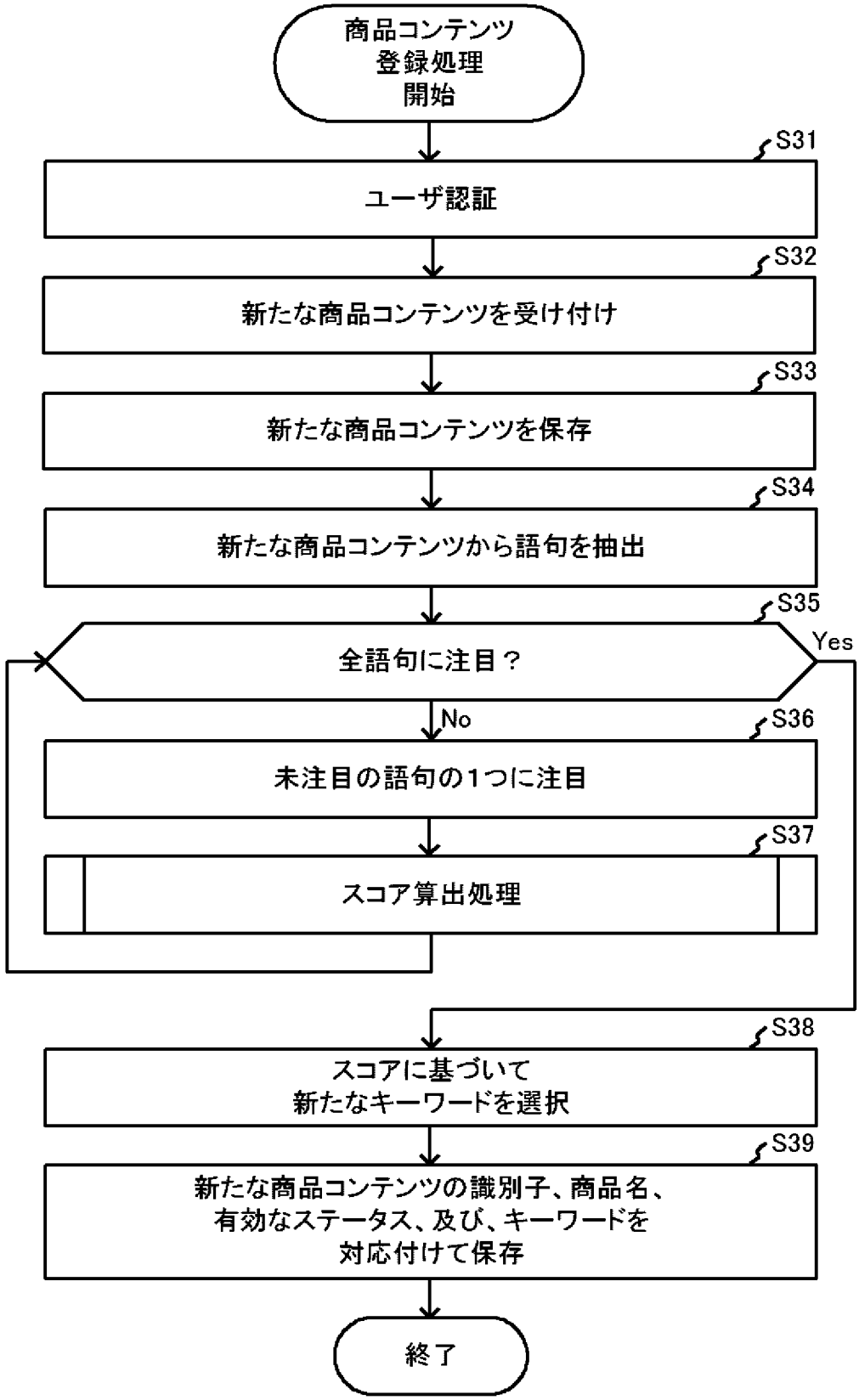
[図15]


提供者P001のブログ
公開日時:2018年01月01日 00時00分
新年おめでとうございます。
みなさん、今年はどんな年にしたいですか？
今年、私は、野菜の栽培に力を入れようと思っています。
・・・
あいにく、トマトとズッキーニは、まだ購入予約の受け付けを開始していませんが、
ニンジン & ジャガイモは、既に開始していますので、是非ご予約ください！
・・・
LK3

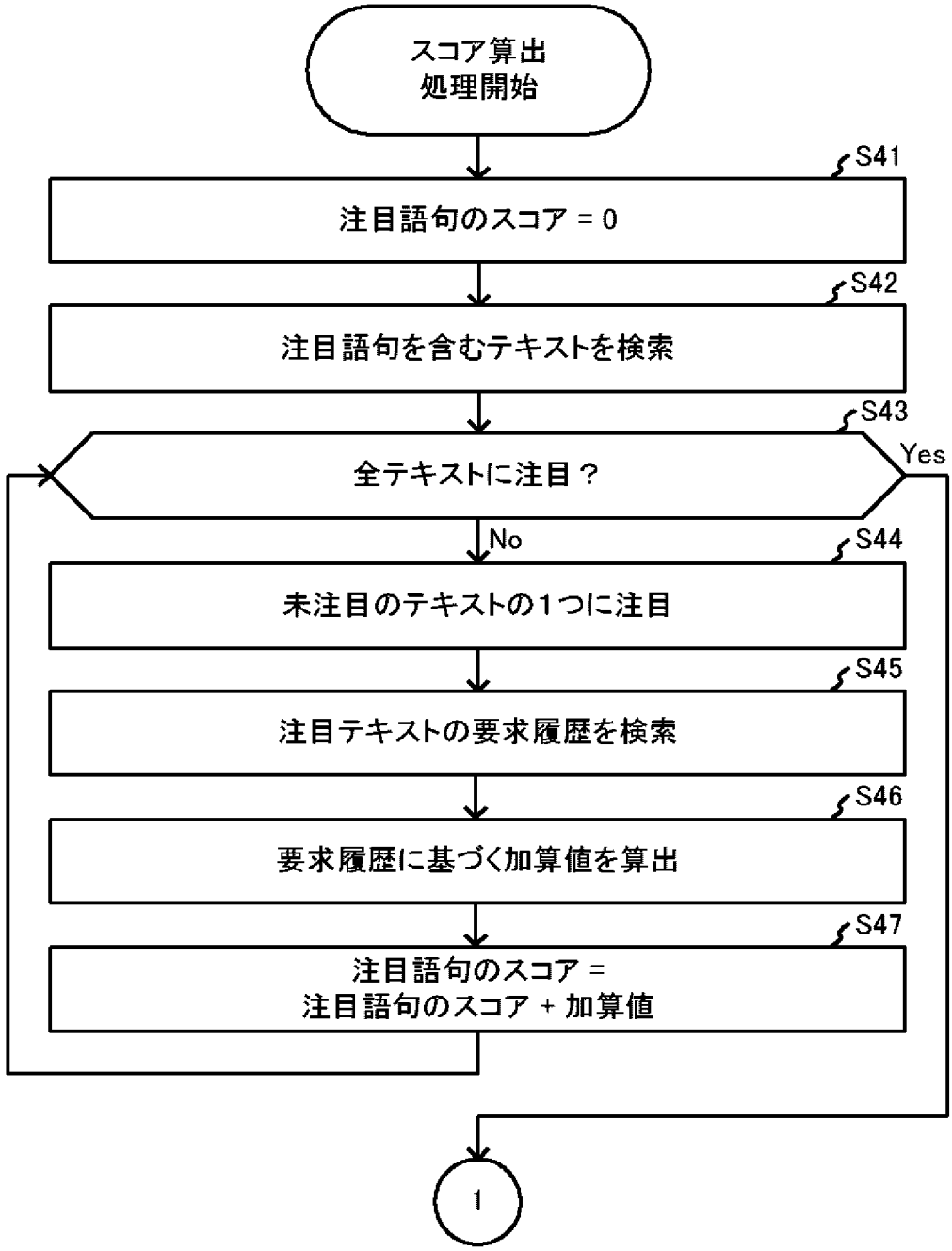
[図16]


九州産無農薬ズッキーニ(わけあり)10kg
商品名 ズッキーニ
品種 ダイナー
カテゴリ 野菜
提供者 P001
値段 15,000 円
ズッキーニの美味しい食べ方:
油との相性が良く、オイルパスタの具にしても良いです。トマトやにんにくと一緒に煮込むズッキーニの代表料理、ラタトゥイユは暑い時期にぴったりです。
栽培依頼(購入予約)

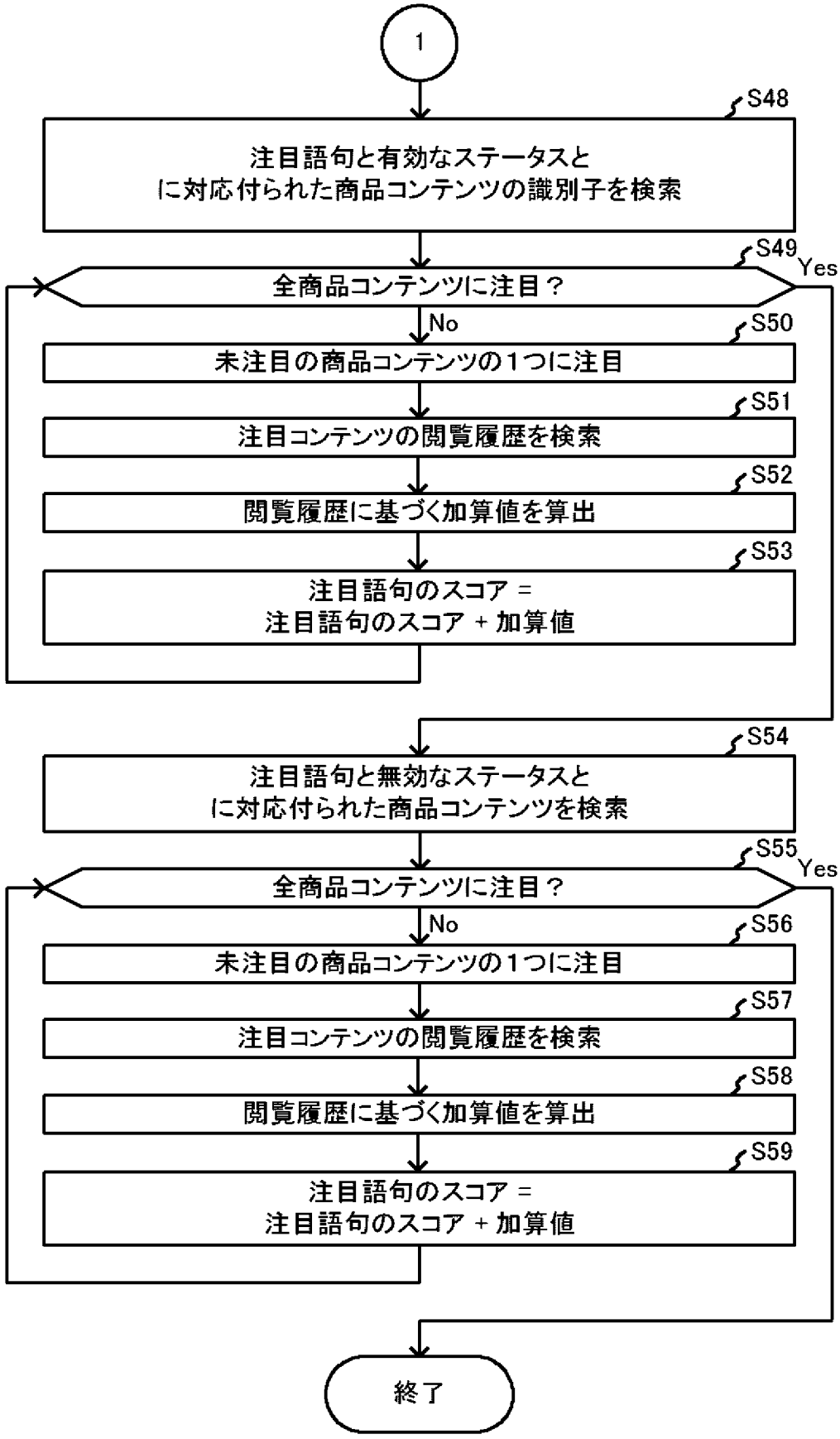
[図17]


商品コンテンツ
登録処理
開始
S31
ユーザ認証
S32
新たな商品コンテンツを受け付け
S33
新たな商品コンテンツを保存
S34
新たな商品コンテンツから語句を抽出
S35
全語句に注目？
Yes
No
S36
未注目の語句の1つに注目
S37
スコア算出処理
S38
スコアに基づいて
新たなキーワードを選択
S39
新たな商品コンテンツの識別子、商品名、
有効なステータス、及び、キーワードを
対応付けて保存
終了

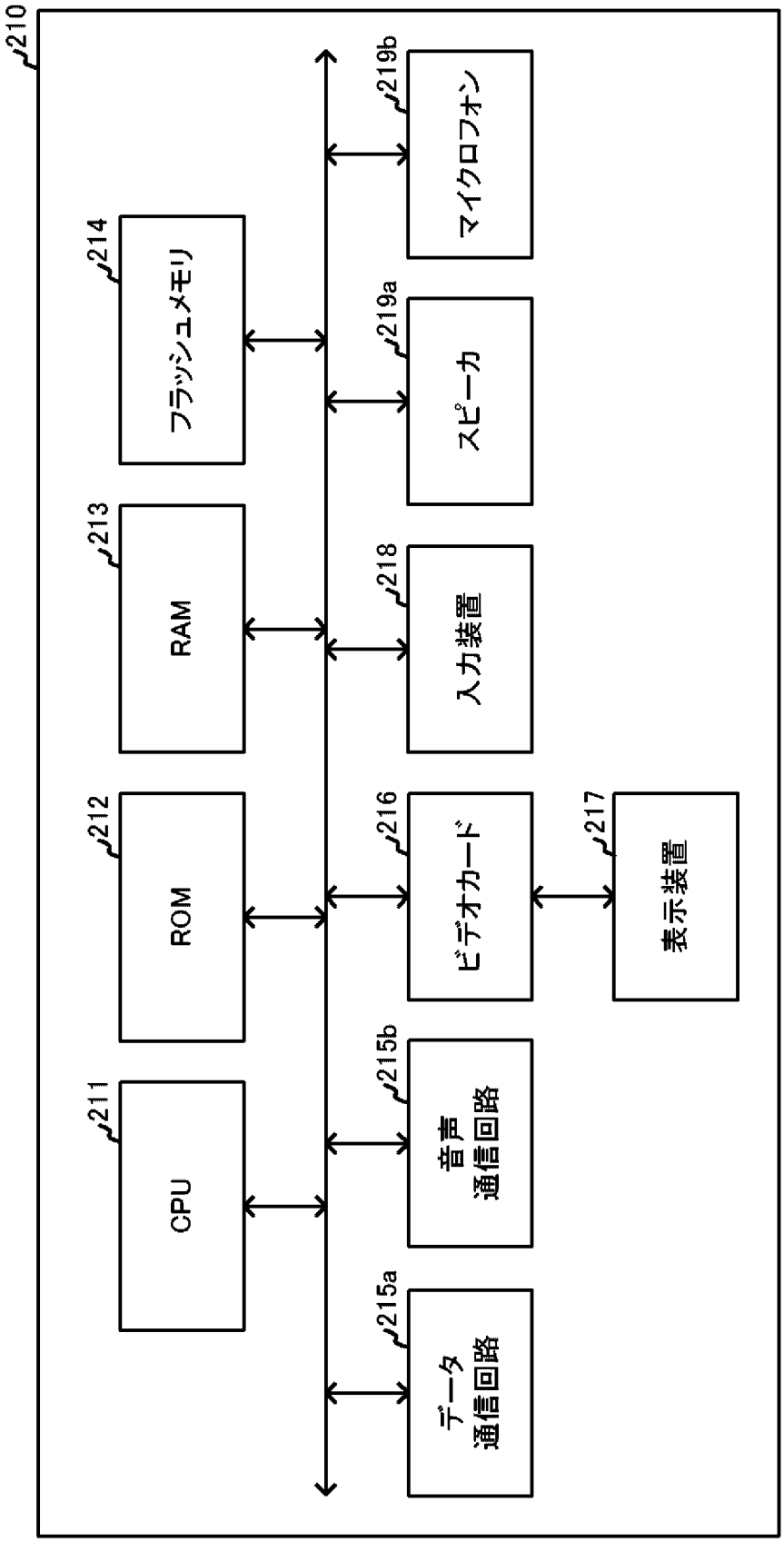
[図18]


スコア算出
処理開始
S41
注目語句のスコア = 0
S42
注目語句を含むテキストを検索
S43
全テキストに注目？
Yes
No
S44
未注目のテキストの１つに注目
S45
注目テキストの要求履歴を検索
S46
要求履歴に基づく加算値を算出
S47
注目語句のスコア =
注目語句のスコア + 加算値
1

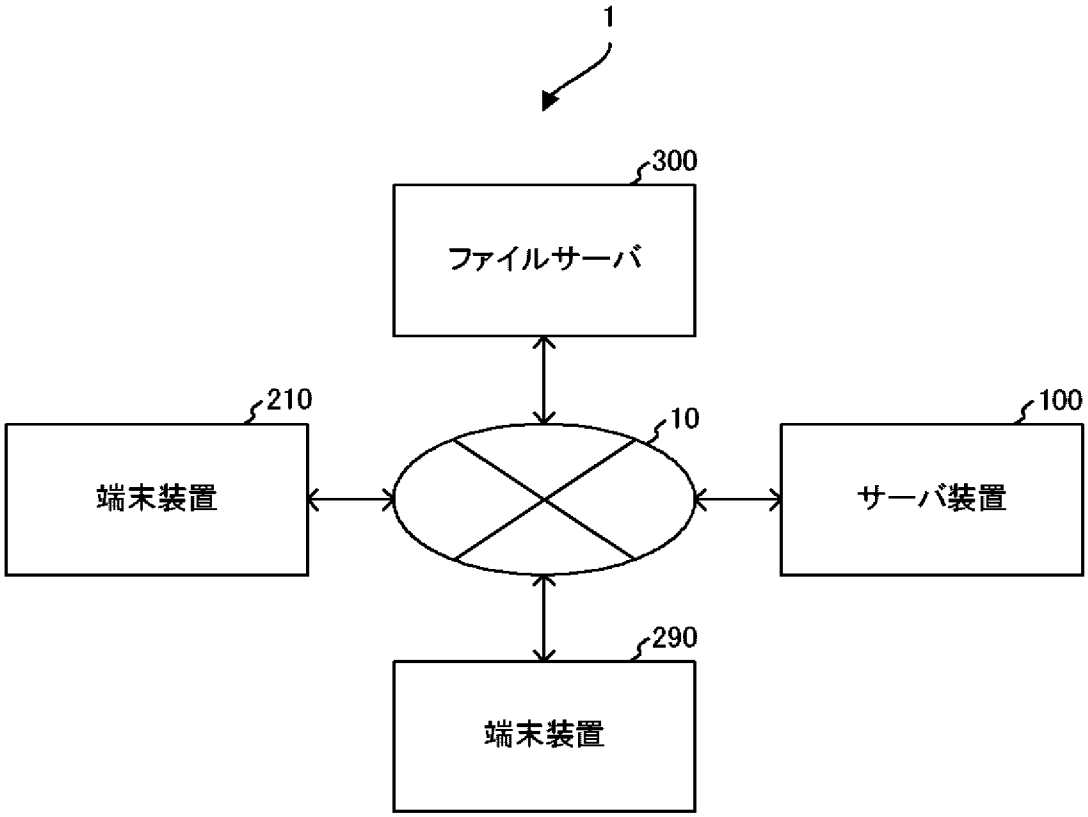
[図19]


1
S48
注目語句と有効なステータスと
に対応付られた商品コンテンツの識別子を検索
S49
全商品コンテンツに注目？
Yes
No
S50
未注目の商品コンテンツの１つに注目
S51
注目コンテンツの閲覧履歴を検索
S52
閲覧履歴に基づく加算値を算出
S53
注目語句のスコア =
注目語句のスコア + 加算値
S54
注目語句と無効なステータスと
に対応付られた商品コンテンツを検索
S55
全商品コンテンツに注目？
Yes
No
S56
未注目の商品コンテンツの１つに注目
S57
注目コンテンツの閲覧履歴を検索
S58
閲覧履歴に基づく加算値を算出
S59
注目語句のスコア =
注目語句のスコア + 加算値
終了

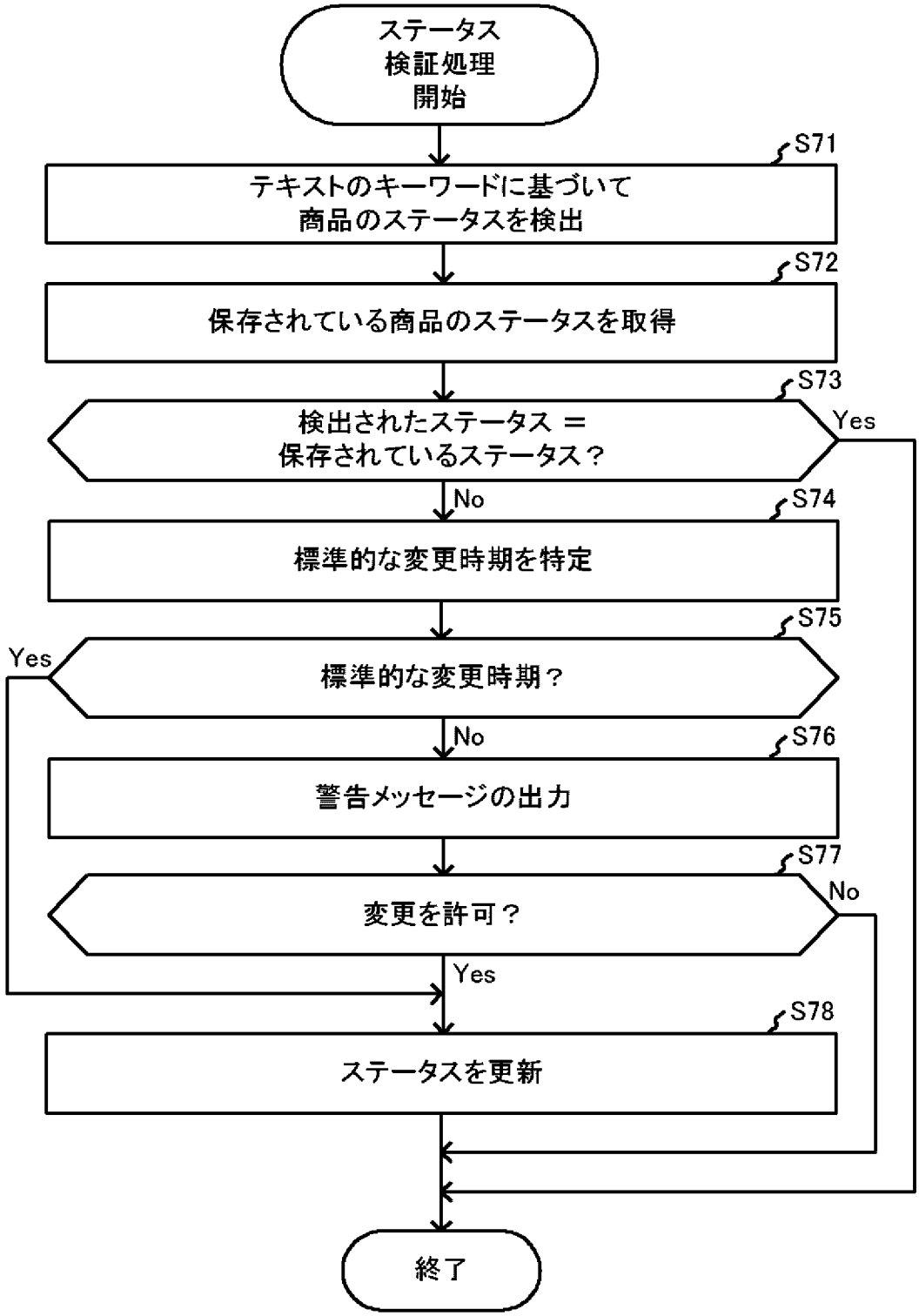
[図20]


210
CPU
211
ROM
212
RAM
213
フラッシュメモリ
214
データ
通信回路
215a
音声
通信回路
215b
ビデオカード
216
表示装置
217
入力装置
218
スピーカ
219a
マイクロフォン
219b

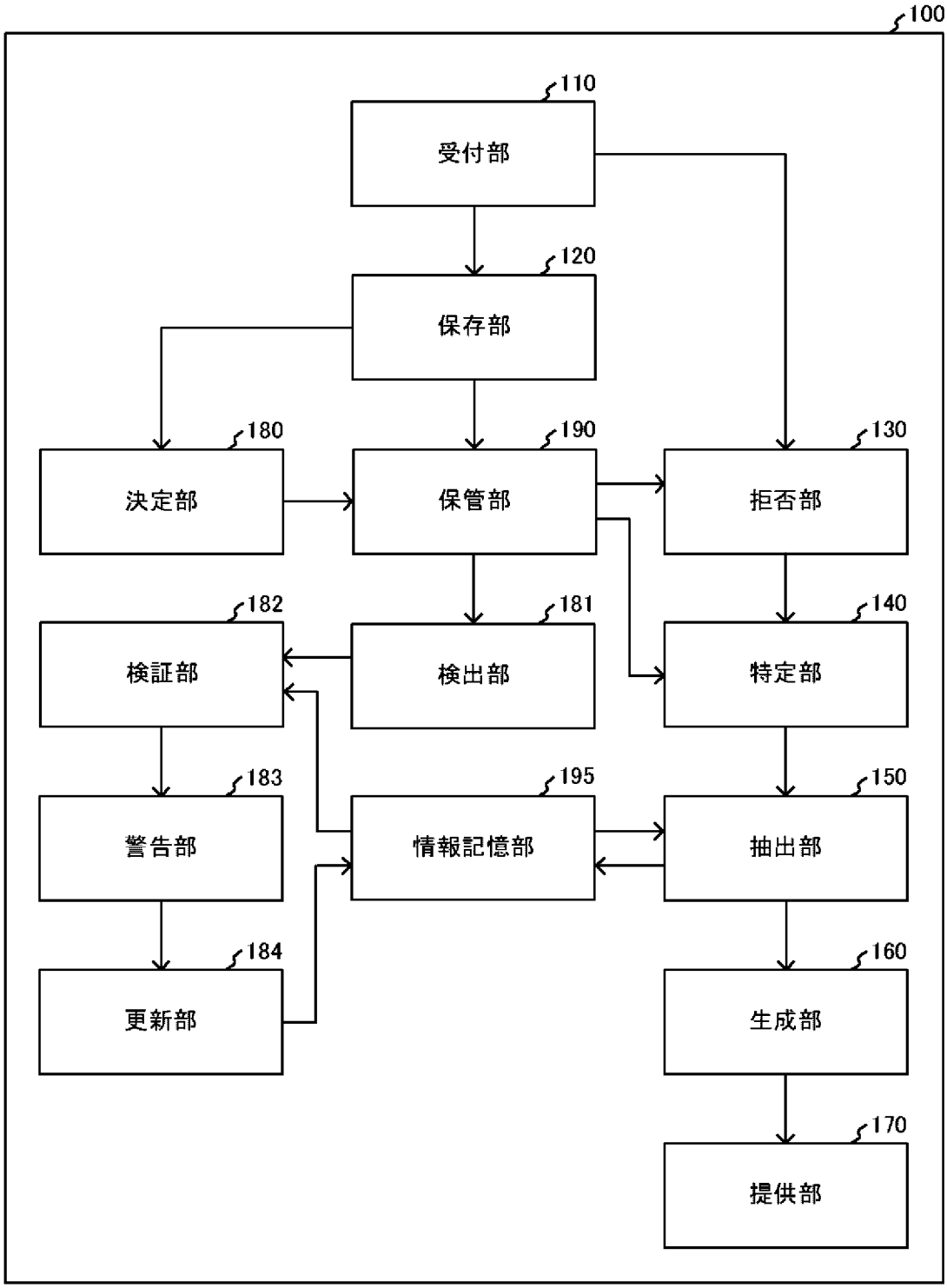
[図21]



[図22]


ステータス
検証処理
開始
S71
テキストのキーワードに基づいて
商品のステータスを検出
S72
保存されている商品のステータスを取得
S73
検出されたステータス ＝
保存されているステータス？
Yes
No
S74
標準的な変更時期を特定
S75
Yes
標準的な変更時期？
No
S76
警告メッセージの出力
S77
変更を許可？
No
Yes
S78
ステータスを更新
終了

[図23]


100
110
受付部
120
保存部
180
決定部
190
保管部
130
拒否部
182
検証部
181
検出部
140
特定部
183
警告部
195
情報記憶部
150
抽出部
184
更新部
160
生成部
170
提供部

[図24]

商品コンテンツテーブル

提供者の識別子	商品コンテンツの識別子	商品の名称	値段	ステータス	キーワード	有効変更日付	無効変更日付
P001	./P001/C001.html	ニンジン	・・・	有効	・・・	02月14日	04月07日
P001	./P001/C002.html	トマト	・・・	無効	・・・	04月01日	05月15日
・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・
P002	./P002/C003.html	ジャガイモ	・・・	有効	・・・	02月14日	03月15日
・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・

[図25]

標準変更日付テーブル

商品の名称	標準有効 変更日付	標準無効 変更日付
ニンジン	02月14日	04月07日
ジャガイモ	02月14日	03月15日
・・・	・・・	・・・
トマト	04月01日	05月15日
ズッキーニ	03月10日	04月20日
・・・	・・・	・・・

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP2018/045063

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER
Int.Cl. G06Q30/06(2012.01)i, G06F13/00(2006.01)i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)
Int.Cl. G06Q30/06, G06F13/00

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Published examined utility model applications of Japan	1922-1996
Published unexamined utility model applications of Japan	1971-2019
Registered utility model specifications of Japan	1996-2019
Published registered utility model applications of Japan	1994-2019

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y A	JP 2014-157403 A (PAPELOOK INC.) 28 August 2014, paragraphs [0007], [0010], [0048]-[0060] (Family: none)	1-3, 5-10 4
Y A	JP 2009-3840 A (RAKUTEN, INC.) 08 January 2009, paragraphs [0002], [0003], [0009], [0010], [0107], [0194]-[0272], [0278]-[0281], fig. 14, 21 & WO 2009/001624 A1 & TW 200901069 A	1-3, 5-10 4

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance
"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed
"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search	Date of mailing of the international search report
12.02.2019	19.02.2019

Name and mailing address of the ISA/	Authorized officer
Japan Patent Office 3-4-3, Kasumigaseki, Chiyoda-ku, Tokyo 100-8915, Japan	Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP2018/045063

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 11-296425 A (YAMATAKE CORP.) 29 October 1999, paragraphs [0023]-[0029] (Family: none)	3, 5-8
A	KR 10-2004-0072983 A (SANG, C. B.) 19 August 2004, entire text, all drawings (Family: none)	1-10
A	JP 2008-192144 A (NHN CORPORATION) 21 August 2008, entire text, all drawings & KR 10-2008-0097498 A	1-10
A	JP 7-325827 A (MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION) 12 December 1995, entire text, all drawings (Family: none)	1-10

国際調査報告

国際出願番号　ＰＣＴ／ＪＰ２０１８／０４５０６３

Ａ．　発明の属する分野の分類（国際特許分類（ＩＰＣ））

Int.Cl.　G06Q30/06(2012.01)i, G06F13/00(2006.01)i

Ｂ．　調査を行った分野

調査を行った最小限資料（国際特許分類（ＩＰＣ））

Int.Cl.　G06Q30/06, G06F13/00

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	１９２２－１９９６年
日本国公開実用新案公報	１９７１－２０１９年
日本国実用新案登録公報	１９９６－２０１９年
日本国登録実用新案公報	１９９４－２０１９年

国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）

Ｃ．　関連すると認められる文献

引用文献のカテゴリー＊	引用文献名　及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する請求項の番号
Y A	JP 2014-157403 A (パペルック株式会社) 2014.08.28, 段落[0007],[0010],[0048]～[0060] (ファミリーなし)	1-3,5-10 4
Y A	JP 2009-3840 A (楽天株式会社) 2009.01.08, 段落[0002],[0003],[0009],[0010],[0107], [0194]～[0272],[0278]～[0281],図 14,図 21 & WO 2009/001624 A1 & TW 200901069 A	1-3,5-10 4

☑　Ｃ欄の続きにも文献が列挙されている。

☐　パテントファミリーに関する別紙を参照。

＊　引用文献のカテゴリー

「Ａ」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの

「Ｅ」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの

「Ｌ」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）

「Ｏ」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「Ｐ」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願の日の後に公表された文献

「Ｔ」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの

「Ｘ」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの

「Ｙ」特に関連のある文献であって、当該文献と他の１以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの

「＆」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日	国際調査報告の発送日
１２．０２．２０１９	１９．０２．２０１９

国際調査機関の名称及びあて先
日本国特許庁（ＩＳＡ／ＪＰ）
郵便番号１００－８９１５
東京都千代田区霞が関三丁目４番３号

特許庁審査官（権限のある職員）　５Ｌ　９８４４
関　博文
電話番号　０３－３５８１－１１０１　内線　３５６２

C（続き）．　関連すると認められる文献

引用文献のカテゴリー＊	引用文献名　及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する請求項の番号
Y	JP 11-296425 A (株式会社山武) 1999.10.29, 段落[0023]～[0029] (ファミリーなし)	3,5-8
A	KR 10-2004-0072983 A (SANG, Cha Bong) 2004.08.19, 全文、全図 (ファミリーなし)	1-10
A	JP 2008-192144 A (エヌエイチエヌ　コーポレーション) 2008.08.21, 全文、全図 & KR 10-2008-0097498 A	1-10
A	JP 7-325827 A (三菱電機株式会社) 1995.12.12, 全文、全図 (ファミリーなし)	1-10